

保存版

はじめに

避難に対する
基本的な考え方

日頃の備え
【自助】

日頃の備え
【共助】

日頃の備え
【公助】

避難生活の
心得

避難所一覧

総合防災
ハザードマップ

洪水

土砂災害

津波

高潮

地震

南海トラフ

総合防災

洪水・土砂・津波・高潮
地震・防災情報

ハザードマップ



築上町

2021年(令和3年)11月作成

CHIKUJO TOWN HAZARD MAP

はじめに

この「総合防災ハザードマップ」は、築上町で河川の氾濫や土砂災害などが発生した場合に、町民の皆さんが、適切な避難行動をとれるよう、自然災害が発生したときの危険区域、避難場所、避難時に役立つ情報などをまとめたものです。

自然災害による被害を最小限に抑えるためには、「自分の命は自分で守る(自助)」、「自分たちの地域は自分たちで守る(共助)」、「行政や防災関係機関が行う応急対策活動(公助)」の連携が重要です。

この総合防災ハザードマップを活用して、身の回りの危険箇所や避難所を確認するとともに、日頃の防災対策に役立ててください。



目次

はじめに	1	洪水	49
■災害時の連絡先・避難所などを 書き込みましょう!		■氾濫の種類	
■非常持出品・非常備蓄品リスト		■発令基準(水位情報)	
避難に対する基本的な考え方	3	■避難のポイント	
■避難の考え方		■雨の強さと降り方	
■避難のポイント		■風の強さと吹き方	
■マイ・タイムラインを作成しよう!		■大雨・洪水・高潮に関する注意報・警報について	
■避難を開始するタイミングを考えましょう		■注意報・警報の発表基準	
日頃の備え【自助】	5	■洪水・津波・高潮ハザードマップに表示されている浸水深について	
■家族で防災会議		土砂災害	53
■我が家の安全対策を確認しましょう		■土砂災害の種類とその前兆現象	
日頃の備え【共助】	6	■土砂災害警戒情報	
■自主防災組織で地域を守る		■避難のポイント	
■災害時に特別な配慮を要する人への支援		津波	55
日頃の備え【公助】	7	■津波の特徴	
■情報伝達の経路		■津波に関する警報・注意報	
■避難を判断するための情報 (警戒レベルと防災気象情報)		■避難のポイント	
■築上町防災行政無線戸別受信機の使い方		高潮	56
避難生活の心得	9	■高潮の起こる仕組み	
■避難生活の注意点		■高潮の被害を受けやすい場所	
■避難所生活における配慮		■台風	
■車中泊避難の注意点		■避難のポイント	
■避難所運営について		地震	57
避難所一覧	11	■地震が発生する仕組み	
総合防災ハザードマップ	12	■液状化現象とは	
		■地震ハザードマップ(震度分布図)	
		■地震発生時の行動	
		南海トラフ	60
		■南海トラフ地震とは	
		■南海トラフ地震の発生のしくみ	
		■プレート境界の周辺で起こる津波	
		■南海トラフ地震(震度分布図)	
		■南海トラフ地震で想定される震度や津波の高さ	
		■南海トラフ地震に関する情報の種類及び発表条件	

災害時の連絡先・避難所などを書き込みましょう!

家族などの連絡先

名前	緊急連絡先(会社・学校)	住所	生年月日	血液型

避難所

離ればなれになったときの家族などの集合場所

非常持出品・非常備蓄品リスト

非常持出品

いざというときすぐに持ち出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう。事前に準備できているか、確認しましょう。

携帯ラジオ

- ラジオ
- 電池(多めに用意)

懐中電灯

- 懐中電灯
(できれば一人にひとつ)
- 電池(多めに用意)

貴重品

- 現金
- 印鑑
- 免許証
- 健康保険証
- 預金通帳
- 権利証書

その他

- 衣類(下着・上着など)、毛布
- 生理用品
- ウェットティッシュ
- 携帯電話の充電器
- 総合防災ハザードマップ
- ラップフィルム(止血や食器にかぶせて使う)
- 紙おむつ
- ライター
- タオル
- カップ
- ヘルメット

救急医療品

- 常備薬
- 胃腸薬
- ばんそうこう
- 傷薬
- 鎮痛剤
- 包帯
- 風邪薬
- お薬手帳

非常食品等

- 非常用食品
- ミネラルウォーター
- 缶切り
- 缶詰
- 紙皿
- 水筒
- 栓抜き
- 紙コップ

感染症対策物資

- マスク
- 消毒液
- 体温計

非常備蓄品

災害復旧までの数日間(最低3日)を生活できるように確認しましょう。

飲料水

- 飲料水として
ペットボトルや缶入りの
ミネラルウォーター
(1人1日3リットルを目安に)
- 貯水した防災タンクなど

非常食品

- お米(缶詰・レトルト・アルファ米も便利)
- 缶詰・レトルト食品
- 梅干し・調味料など
- ドライフーズ・
チョコレート・アメ(菓子類など)

燃料

- なべ・やかんなど
- 卓上コンロ
- ガスボンベ
- 固形燃料

その他

- 生活用水
(風呂・洗濯機などに貯水)
- 毛布・寝袋・洗面用具・
ドライシャンプーなど
- バケツ・各種アウトドア用品など

ローリングストック法

非常持出品・備蓄品などで保管する非常食などを、定期的に消費し、その分をあらためて補充することで、「食べながら備蓄する」ということができます。



はじめに

避難に対する基本的な考え方

【自助】日頃の備え

【共助】日頃の備え

【公助】日頃の備え

心得 避難生活の

避難所 見

総合防災ハザードマップ

洪水

土砂災害

津波

高潮

地震

南海トラフ

避難に対する基本的な考え方



避難の考え方

避難しようとするのは「あなた自身」です。過去の災害で大丈夫だったからといって安心できません。避難することで助かるのは、「あなたの命」であることを強く認識してください。

ハザードマップを確認しましょう！

危険区域の中や周辺にお住まいの人

ハザードマップで、危険区域（浸水想定区域や土砂災害警戒区域など）にお住まいの人は、周辺の避難所や避難経路を確認しておきましょう。

危険区域の外にお住まいの人

危険区域の外にお住まいの人は、自宅での安全確保のための備えをしておきましょう。また、もしもの場合を想定して、周辺の避難所や避難経路を確認しておきましょう。

●避難行動には大きく3つの考え方があります

立退き避難 安全な場所まで立退き避難

- 洪水等・土砂災害・高潮・津波の場合
- タイミング：警戒レベル3または4
- 自宅等においては命が脅かされる恐れがあると自ら判断できる場合



※夜間に大雨が予想される場合は、明るい時間帯に避難をすませておくことも大事です。

屋内安全確保 自宅内の高い場所へ避難

- 洪水等・高潮の場合
- タイミング：警戒レベル3または4
- 自宅等で安全確保できると自ら判断できる場合



警戒レベル4までに必ず避難

緊急安全確保 上階へ移動、がけや山から離れた部屋へ避難

- 洪水等・土砂災害・高潮・津波の場合
- タイミング：警戒レベル5
- 適切なタイミングで避難できなかった場合



避難のポイント

避難する前に

ガスなどの火元を閉め、親類や知人などに避難することを連絡しておきましょう。



一人暮らしのお年寄りなどには心配りを

近所の一人暮らしのお年寄りや病気の人がいる場合は、声を掛け合って一緒に避難しましょう。



浸水した道路を通る場合

水路には十分注意して、できるだけ高いところにある道路を選びましょう。



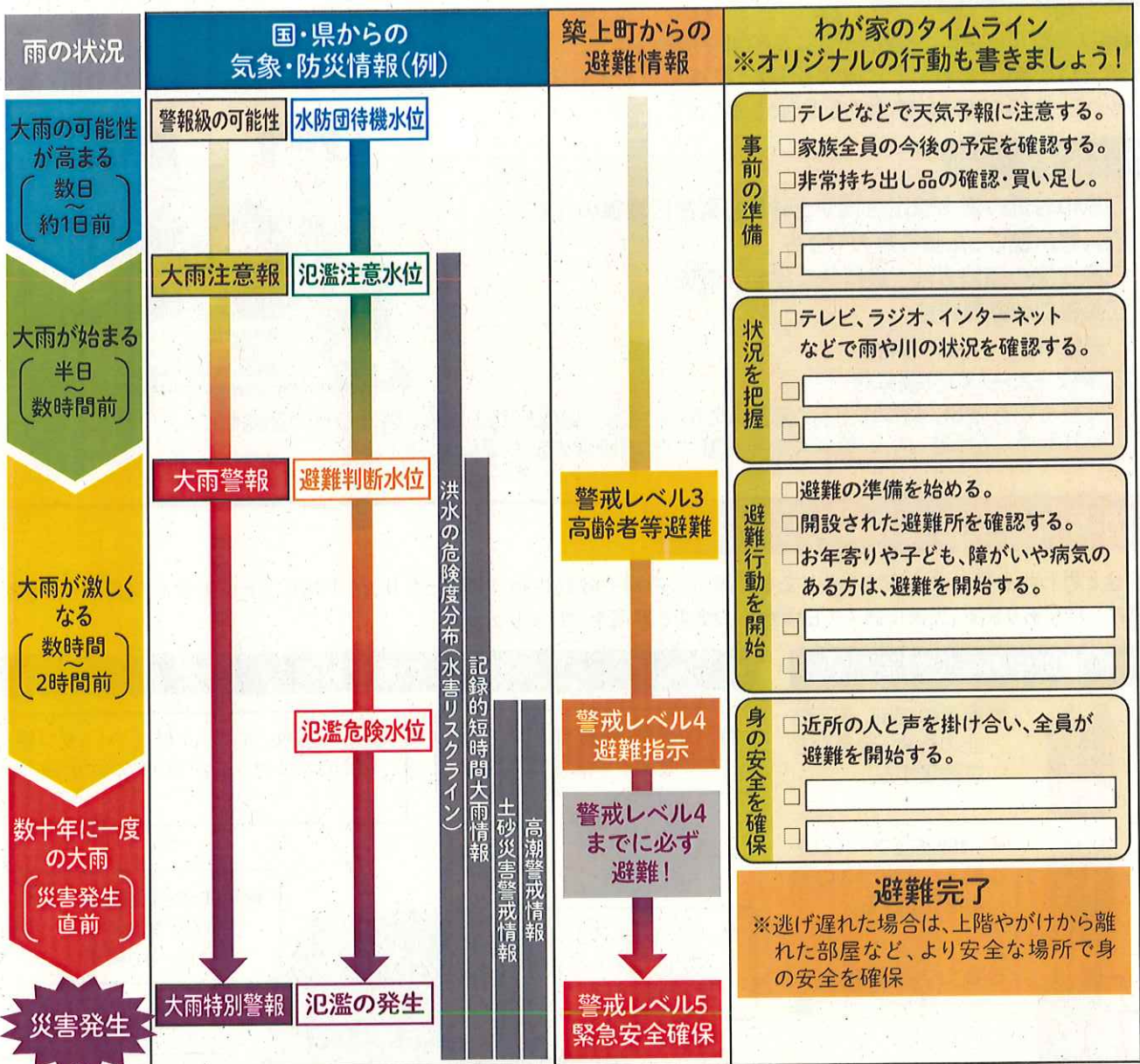
速やかに避難しましょう

避難に関する情報が発表されたら、速やかに避難しましょう。



マイ・タイムラインを作成しよう!

マイ・タイムラインとは、台風の接近などによって大雨が降り、河川の水位が上昇した場合などに、住民の一人一人がとる防災行動を時系列に整理し、あらかじめ取りまわしておく自分自身の行動のチェックリストです。
 マイ・タイムラインを作成することで、いざという時にあわてずに行動できます。
 災害に備えて、家族で「いつ」、「誰が」、「何をするのか」を考えて、マイ・タイムラインを作成しましょう。



※この表は、防災情報等と災害時の対応の目安であり、災害時の対応が異なる場合があります。

避難を開始するタイミングを考えましょう

避難にかかる時間を想定して、避難行動を開始するタイミングを考えましょう。



- はじめに
- 避難に対する基本的な考え方
- 【自助】 日頃の備え
- 【共助】 日頃の備え
- 【公助】 日頃の備え
- 心得 避難生活の
- 避難所 一覧
- 総合防災ハザードマップ
- 洪水
- 土砂災害
- 津波
- 高潮
- 地震
- 南海トラフ

日頃の備え / 自助



家族で防災会議

災害は家族が一緒にいるときに起こるとは限りません。

いざという時に、あわてず行動できるよう家族で普段から話し合っておきましょう。また、災害に備えて家の中と外をチェックし、危険な箇所は確認するようにしましょう。

話し合いたい項目

- 家の付近の浸水想定区域や土砂災害警戒区域等の確認
- 災害が起こった時の身の守り方
- 家族間の連絡方法と最終的に会う場所
- 災害別の避難行動
 - 避難所とそこへ行く経路
- 家族一人一人の役割分担



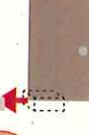



家族の安否確認、非常持出品・備蓄品の準備・点検、避難経路の確保、隣近所への連絡など
 ※乳幼児・高齢者・病人・妊婦のいる家庭は、その避難方法も話し合しましょう。



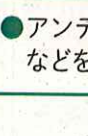

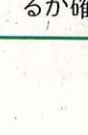

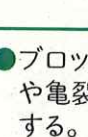

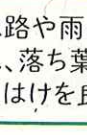
我が家の安全対策を確認しましょう

安全と思われる家の中や家のまわりでも災害時に避難や救助の妨げになったり、落下物によるケガなどの被害を引き起こすおそれがあります。災害に備えて日頃から点検する習慣をつけましょう。

家の中の安全対策

-  ● 家具の転倒、落下防止のため、金具などで固定する。
-  ● 飛散防止フィルムを貼るなどガラスの飛散を防止する。
-  ● 重い荷物は高い所に置かず、床に置いておく。
-  ● 出入口付近には荷物を置かず避難口を確保する。
-  ● 停電に備えて、懐中電灯や携帯ラジオと予備の電池を準備する。
-  ● 住宅用火災警報器、住宅用消火器を設置する。
-  ● タコ足配線やコードを束ねて使用しない。

家の中の安全対策

-  ● アンテナ、看板などは、針金などを使って補強しておく。
-  ● 瓦の割れ、ずれ、はがれや、トタン屋根のめくれ、はがれがないか確認する。
-  ● プロパンガスボンベが固定されているか確認する。
-  ● 電気の引込線のたるみや破損があったら、電力会社へ連絡する。
-  ● 窓枠のがたつき、ひび割れがないか確認する。
-  ● ブロック塀にぐらつきや亀裂がないか確認する。
- ● 外壁に亀裂がないか確認する。
-  ● 水路や雨どいなどのゴミや泥、落ち葉などを取り除き水はけを良くしておく。
- ● 物干し竿、植木鉢、自転車などが飛ばされないようにする。

日頃の備え / 共助



自主防災組織で地域を守る

自主防災組織とは、地域の皆さんが災害に対して協力しあう組織です。
自主防災組織を結成し、地域防災活動を行うことで災害に強いまちづくりを目指しましょう。

平常時の活動

作ろう、参加しよう、育てよう!

隣近所や行政区などで、互いに助け合い協力し合える体制づくりをしましょう。



みんなで学ぼう!

- 防災に関心を持ち、防災に関する知識を身につけましょう。
- 災害が起こったときに予想される事態や対応について話し合しましょう。



地域を点検しよう!

- 避難場所を皆さんが知っていますか?
- 避難経路に危険な場所はありませんか?



訓練をしよう!

- 初期消火訓練
- 避難所の開設・運営訓練
- 避難者の誘導訓練



災害時の活動

初期消火活動

身の安全を第一に考え
消火器などを用いた初期消火の実施

避難誘導支援

高齢者や障がいをお持ちの人などへの
避難誘導を支援

救出・救護活動

まず身の安全を確保し、その後被災者の
救出や救護活動を支援

情報の収集・伝達

災害に関する正しい情報を収集伝達し、
支援活動などを実施

避難所の支援

水や食料などの配給支援や炊き出しな
どの活動支援

災害時に特別な配慮を要する人への支援

高齢者や障がいのある人など災害時において特に配慮を要する人は、地域のみなさんの支援が必要です。

高齢者・病気の人

- 背負う(または担架、リアカーなどを利用する)などして安全な場所まで避難しましょう。
- 複数の介助者で対応しましょう。



車いすを利用している人

- どのように介助したらいいか、本人に確認しましょう。
- 階段では2人以上が必要です。上りは前向き、下りは後ろ向きにして移動しましょう。



目の不自由な人

- 声をかけ、情報を伝えましょう。
- 誘導する場合は、杖を持った人の手には触れず、ひじのあたりを軽く持ってもらい、半歩前をゆっくり歩きましょう。



耳の不自由な人

- 話すときは、口をハッキリと開け相手にわかりやすいようにしましょう。
- 手話、筆談、身振りなどの方法で正確な情報を伝えましょう。



はじめに

避難に対する基本的な考え方

【自助】日頃の備え

【共助】日頃の備え

【公助】日頃の備え

心得 避難生活の

避難所一覽

総合防災
ハザードマップ

洪水

土砂災害

津波

高潮

地震

南海トラフ

日頃の備え / 公助



情報伝達の経路



避難を判断するための情報(警戒レベルと防災気象情報)

防災気象情報

警戒レベル相当情報(例)

警戒レベル5相当情報

- 大雨特別警報
 - 氾濫発生情報
 - 高潮氾濫発生情報
- など

警戒レベル4相当情報

- 土砂災害警戒情報
 - 氾濫危険情報
 - 高潮特別警報
 - 高潮警報
- など

警戒レベル3相当情報

- 洪水警報
 - 氾濫警戒情報
 - 大雨警報(土砂災害)
 - 高潮注意報
- など

これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。国土交通省、気象庁、県が発表します。

町が発令する避難情報

警戒レベル	状況	住民が取るべき行動	行動を促す情報
警戒レベル5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保※1
~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難! > ~~~~~			
警戒レベル4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
警戒レベル3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
警戒レベル2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)
警戒レベル1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報(気象庁)

※1 町が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである



## 築上町防災行政無線戸別受信機の使い方

### 室内アンテナ

アンテナを伸ばして使用してください。(外部アンテナを使用する場合は伸ばす必要はありません。)

### (側面)電源スイッチ

### 電源表示ランプ

緑色点灯・・・通常(正常)  
橙色点灯・・・放送中  
赤色点灯・・・乾電池で作動中  
橙色点滅・・・電波の状態が悪い  
赤・緑交互点灯・・・乾電池交換

### 音量ボリューム

右方向・・・大  
左方向・・・小  
※緊急放送時は  
強制最大音量になります。

### 電池ふた

押しながら右にスライドすると開きます。  
単1・単2・単3のいずれか同じ電池を2本使用します。

### 再生ボタン

録音された放送が再生できます。  
最新の録音から再生します。2秒以上長押しするとその前の録音を再生します。  
録音時間合計40分(上書きされます。)

### 防災行政無線について

- 1 町内で引越しを行い、行政区が変わる場合は「戸別受信機」の設定を変更する必要がありますので「戸別受信機」を持参してください。
- 2 御不要になられた場合や町外へ転出された場合はご返却をお願いします。
- 3 「戸別受信機」を設置されていない世帯は、設置申請の届出をお願いします。

### その他事項

- 1 停電時やコンセントを抜いた場合は電池で動作します。(単1電池で3日程度)
- 2 電池を使用していない場合でも年に1回程度は電池を交換してください。
- 3 テレビやパソコン等の電気製品が近くに有る場合は音声途切れたり、受信不良となる場合があります。

はじめに

避難に対する  
基本的な考え方

【自助】  
日頃の備え

【共助】  
日頃の備え

【公助】  
日頃の備え

避難生活の  
心得

避難所一覽

総合防災  
ハザードマップ

洪水

土砂災害

津波

高潮

地震

南海トラフ



# 避難生活の心得



大規模災害では、ライフラインの停止などにより、避難生活が長期化する可能性があります。避難生活は不自由で困難なものです。1日も早く災害前の生活を取り戻すために、被災者同士で積極的に助け合いましょう。

## 避難生活の注意点

### 共同生活における注意点

- 一部の人のみに負担が集中したりしないようにできることをみんなで分担・協力しましょう。
- 居住スペースでの飲酒は控え、喫煙は指定された場所で行いましょう。
- 起床から消灯まで避難所で定められた生活時間を守りましょう。



### 健康管理における注意点

#### メンタルヘルス(心の健康)

避難所生活では、災害で大きな被害を受けたことへのショック、不自由な現状や将来的な生活再建への不安などを和らげるメンタルヘルス対策も重要です。苦しいときは遠慮せず、避難所を訪れる医療や福祉の専門家に相談しましょう。

#### 感染症対策

- 日常的に手洗い・うがいをしましょう。咳やくしゃみが出るときはマスクを着用しましょう。
- 食事前には必ず手洗いをし、食べ物には素手で触らないようにしましょう。
- 生ものは避け、食材はできるだけ加熱調理しましょう。賞味期限にも注意しましょう。



## 避難所生活における配慮

### 要配慮者への配慮

誰もが安心して避難生活が送れるよう、多様な人に配慮したスペース作りが心がかかれます。



- 乳幼児スペース
- 多目的スペース
- 情報コーナー
- 福祉スペース
- 相談窓口の設置 など

### 女性への配慮

女性の視点を活かした避難所運営を行いましょう。



#### 女性専用スペースの確保

着替えや授乳などのために人目につかないスペースの確保、女性専用の洗濯・物干し場所や洗濯機の設置場所の確保など、女性が安心して利用できるような配慮しましょう。

#### 女性担当者の配置

運営組織に女性担当者を配置し、女性の視点を活かした運営を積極的に行いましょう。

また、女性が必要とする物資は女性担当者から配布するような体制をとりましょう。

#### 犯罪や暴力の防止

夜間や人通りの少ない場所での犯罪や性暴力を防止するため、パトロールの実施や防犯ブザーの配布などの対策をとりましょう。

### ペットの管理

避難所ごとにペットの受け入れ方や条件が異なります。

ペットを連れて避難する場合は、避難所のルールに従って飼い主が責任を持ちましょう。





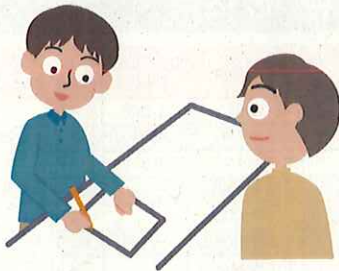
## 車中泊避難の注意点

車中泊避難は、プライバシーの確保、エアコン完備、カーラジオからの情報入手などといった利点がある一方で、エコノミークラス症候群や一酸化炭素中毒など健康上の危険にも十分注意する必要があります。

- 車上荒らしの危険やガソリンが入手しにくい場合がある。
- 排気音や排気ガスが気になり、長時間エアコンをかけられない。
- 避難者として把握されにくく、支援情報などを把握しにくい。



## 避難所運営について



### ① 連絡先などの申告

避難所に到着したら、住所・氏名・連絡先を申告し、できるだけ隣近所の人や町内会ごとにとまって過ごすようにします。帰宅困難者はその旨を申告します。



### ② 役割分担

お互いに協力し合って避難所を運営しなければならないことも多くあります。受付や炊き出しなど、割り当てられた係の仕事はしっかり行いましょう。



### ③ 体調管理・衛生管理

急激な環境変化で体調を崩さないように心がけましょう。トイレの清掃やゴミ捨て当番などを決めて衛生管理をしましょう。

### 衛生環境の確保

ドアノブなどの共有部分や物品の消毒(清掃)など、避難所の衛生環境の確保にご協力ください。



### 定期的な換気の実施

窓や扉を開放するなど、定期的な換気の実施にご協力ください。



### 健康状態の確認

避難所到着時に、体温測定や健康状態の確認にご協力ください。



避難所で発熱や咳などの症状が出た場合は、速やかに避難所担当者にお知らせください。



# 避難所一覽

築上町では「指定緊急避難場所」「指定避難所」を災害時の避難所としています。実際の災害発生時には、災害の状況により開設できない場合があります。災害の状況や付近の状況に注意して避難してください。

- 指定緊急避難場所 …… 災害の危険が迫った場合にその危険から逃れるための施設です。
  - 指定避難所 …… 災害の危険性がおさまっていない場合、または被災して家に戻れなくなった場合に、避難者を必要な期間滞在させるための施設です。(高齢者や障がいのある人など、災害時において特に配慮を要する人を滞在させることを想定した「指定福祉避難所」とそれ以外の「指定一般避難所」に分類されます。)
- ※築上町では「指定緊急避難場所」は「指定避難所」を兼ね、以下のように分類しています。
- 町開設避難所 …… 災害の状況等により、町の災害警戒・対策本部が開設、運営する避難所です。
  - 自主避難所 …… 町が避難所を開設する前に、自主防災組織等(自治会等)が開設、運営する避難所です。
  - 指定福祉避難所 …… 災害警戒・対策本部において開設・運営を行い、お年寄りや障がいのある人など、避難所での生活に支障がある場合に利用していただく施設です。

## 椎田地区

番号	施設名称	住所	電話番号(0930)	標高(m)	予想される災害の種類
1	築上町役場	椎田891-2	56-0300	6.9	洪・高
2	椎田小学校	湊150	56-0071	8.5	
3	椎田人権センター	椎田852-2	56-3116	6.1	洪・高
4	椎田中学校	高塚158-2	56-0129	13.8	
5	築上町中央公民館	高塚756	56-0251	3.6	洪・高
6	福岡県立築上西高等学校	椎田764	56-0049	5.4	洪・高
7	築上町文化会館(コマーレ)	椎田962-8	56-1777	4.8	洪・高
8	湊学習等供用施設	湊425-2	56-1538	7.4	洪・高
9	椎田学習等供用施設(延塚記念館)	椎田1646		4.5	洪・高
10	高塚第1地区学習等供用施設	高塚604	56-3966	9.7	洪
11	東高塚公民館	高塚1427-1		6.4	洪・高
12	椎田南公民館	椎田428-1		14.8	洪
13	白田農業集落センター	白田720-2		9.7	洪
14	築上町椎田社会福祉センター(自愛の家)	椎田861-1	56-2223	6.0	洪・高

番号	施設名称	住所	電話番号(0930)	標高(m)	予想される災害の種類
15	八津田小学校	宇留津322	56-0086	4.9	高
16	宇留津学習等供用施設	宇留津510		3.1	洪・高
17	今津学習等供用施設	西八田836		5.1	高
18	西八田学習等供用施設	西八田2293-1		8.2	洪・高
19	東八田学習等供用施設	東八田591-1		11.2	洪

番号	施設名称	住所	電話番号(0930)	標高(m)	予想される災害の種類
20	葛城小学校	水原77	56-0085	28.3	
21	築上町立椎田そらいろ保育園	越路1326-1	56-5566	20.5	洪
22	岩丸学習等供用施設	岩丸812-1		113.0	土
23	下岩丸公民館	岩丸2253-2		67.2	
24	奈古公民館	奈古459-1		38.1	土
25	奈古農業集落センター	奈古312		37.5	洪
26	水原学習等供用施設	水原284-1		22.7	
27	越路地区学習等供用施設	越路456-1		14.1	洪
28	坂本公民館	坂本302		15.7	洪
29	上日奈古農業集落センター	日奈古957-1		49.0	洪
30	下日奈古公民館	日奈古819-3		38.0	洪
31	極楽寺公民館	極楽寺465-1		131.0	

番号	施設名称	住所	電話番号(0930)	標高(m)	予想される災害の種類
32	西角田小学校	上ノ河内933	56-1177	27.3	
33	小原小学校	小原15	56-5715	70.0	
34	上ノ河内公民館	上ノ河内1461-3		42.9	
35	奥村集会所	上ノ河内472-1		61.4	土
36	山添公民館	上ノ河内990		13.1	
37	福岡学習等供用施設	有安544		9.8	
38	有安農業集落センター	有安182-2		9.5	
39	石堂集落センター	石堂349-1		13.2	
40	上り松公民館	上り松810-2		13.1	
41	小原公民館	小原997-1		39.6	洪
42	真如寺農業集落センター	真如寺1303-1		92.4	土
43	社会福祉法人 豊陽会 障害者支援施設 和光苑	上ノ河内1033-1	56-4850	53.9	

## 築城地区

番号	施設名称	住所	電話番号(0930)	標高(m)	予想される災害の種類
44	上城井小学校	本庄1688	54-0004	106.7	洪
45	老人いこいの家 やまさ	寒田527-1	54-0477	223.1	洪
46	上城井公民館	本庄2111-2	54-0823	125.7	洪
47	築上町交流促進センター	本庄1630-1		109.9	洪
48	築上町伝法寺生活改善センター	伝法寺1322		100.8	
49	伝法寺集会所	伝法寺663		95.9	洪
50	伝法寺地区集会所	伝法寺1469-6		92.0	

番号	施設名称	住所	電話番号(0930)	標高(m)	予想される災害の種類
51	下城井小学校	製袋丸379	52-0509	48.1	洪
52	築城人権センター	赤楯607-2	52-1822	33.7	洪
53	築城海洋センター	安武1356-6	52-2780	38.5	
54	築城体育館	安武1356-6	52-2780	34.8	
55	下深野集会所	下深野238-1		59.9	洪
56	下城井公民館	安武155	52-2886	42.9	洪
57	安武地区学習等供用施設	安武939-2		40.5	
58	比久尼原集会所	安武1475-1		33.8	
59	テクノスマイル北九州研修所(旧城井中学校)	上深野675	53-4545	71.0	洪

番号	施設名称	住所	電話番号(0930)	標高(m)	予想される災害の種類
60	築上町役場築城支所	築城1096	52-0001	22.0	洪
61	築上町コミュニティセンター(ソピア)	築城253-1	52-0066	18.5	洪
62	保健センター(チアフルつき)	築城1096	52-0001	22.0	洪
63	築城中学校	築城388	52-0019	17.3	洪
64	リサイクルプラザ	築城1728	56-0016	16.5	
65	築城小学校	上別府305	52-0010	21.7	洪
66	築城地区学習等供用施設	築城749-2		18.4	洪
67	上別府地区学習等供用施設	上別府1072-1		25.7	
68	下別府地区学習等供用施設	下別府1425-2		21.3	
69	南別府地区学習等供用施設	上別府166-1		24.7	洪
70	東築城地区学習等供用施設	東築城96		15.2	洪
71	広木地区学習等供用施設	広末576		32.7	
72	小山田地区学習等供用施設	小山田1692		56.5	
73	下小山田集会所	小山田2489-3		32.7	洪
74	築城社会福祉センター	上別府73	52-2110	29.9	洪
75	福岡県立築城特別支援学校	築城1561	51-3121	16.2	洪

### 【予想される災害の種類】

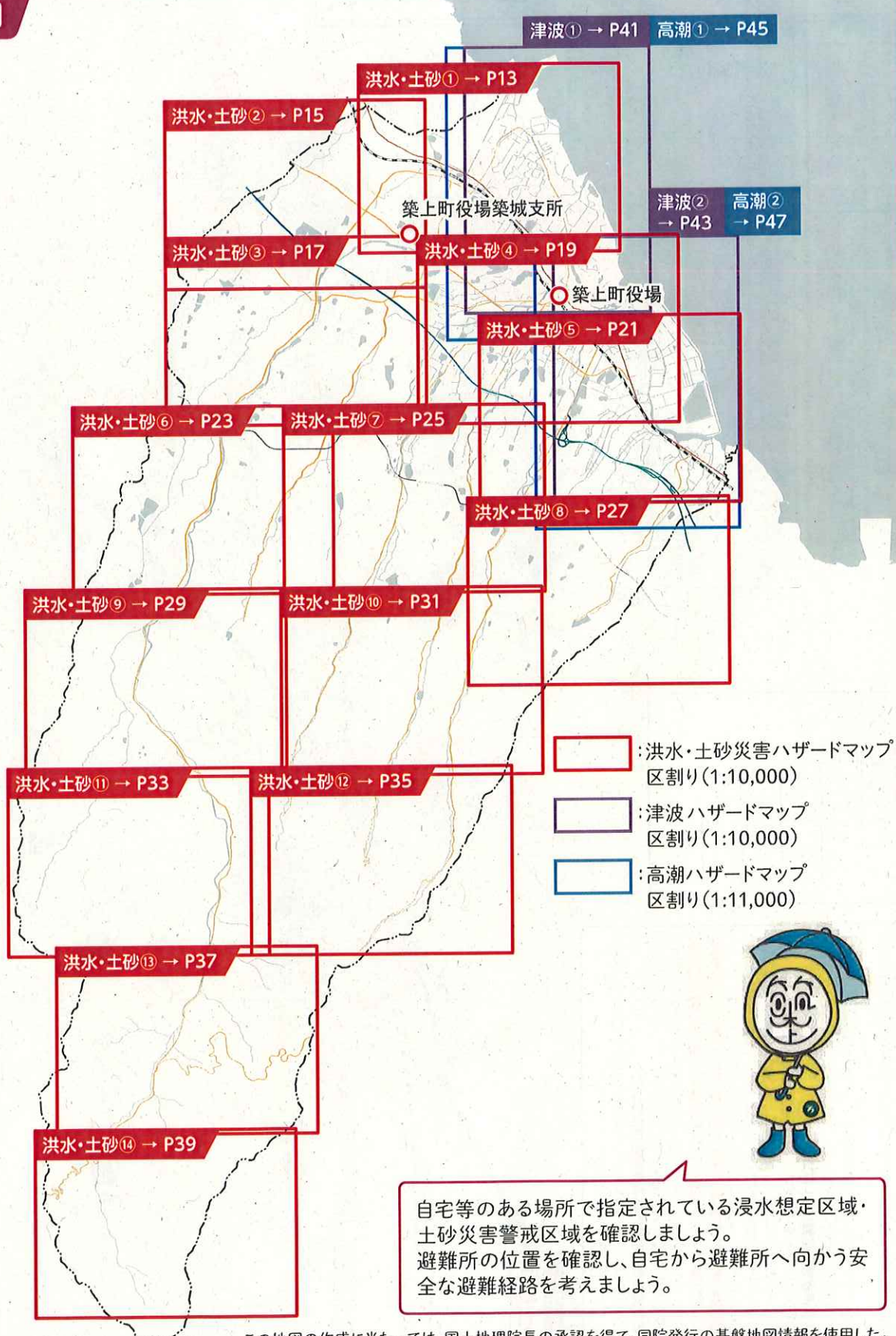
- ◆ 洪 …… 洪水浸水想定区域内の対象施設
- ◆ 土 …… 土砂災害警戒区域内の対象施設
- ◆ 津 …… 津波災害警戒区域内の対象施設
- ◆ 高 …… 高潮浸水想定区域内の対象施設

※災害の規模や被害状況によって開設されない避難所もありますので、災害時は町が発令する避難情報に注意しましょう。



# 総合防災ハザードマップ

## 索引図



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。  
 「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 2JHs 507」

はじめに

避難に対する  
基本的な考え方

【自助】 日頃の備え

【共助】 日頃の備え

【公助】 日頃の備え

心得 避難生活の

避難所一覧

総合防災  
ハザードマップ

洪水

土砂災害

津波

高潮

地震

南海トラフ



この洪水浸水想定区域は、雨雲定域している区域においても浸水が発生する可能性や、河川が氾濫する区域に指定されている区域においても浸水が発生する可能性が示されています。

### 凡例

**土砂災害の危険がある場所**  
特別警戒区域(土石流)  
警戒区域(急傾斜地の崩壊)

洪水浸水想定区域  
特別警戒区域(土石流) (細目長尺2.5, 3.25, 3.5表示)  
警戒区域(急傾斜地の崩壊)

**洪水浸水想定区域**

- 浸水深0.5m未満
- 浸水深0.5m以上1.0m未満
- 浸水深1.0m以上2.0m未満
- 浸水深2.0m以上5.0m未満
- 浸水深5.0m以上
- (幅員別尺長5.28m単位を同一敷地とする)

**町作成 洪水浸水想定区域**

- 浸水深0.5m未満
- 浸水深0.5m以上1.0m未満
- 浸水深1.0m以上2.0m未満
- 浸水深2.0m以上5.0m未満
- 浸水深5.0m以上
- (幅員別尺長5.28m単位を同一敷地とする)

**防災関連情報**

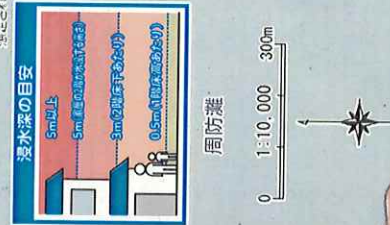
- 町間設置場所
- 自主避難所
- 指定避難所
- 避難所
- 交番
- 交番駐在所
- 消防署
- 消防防備所
- その他施設
- 水位観測所
- 自動排水機
- 県道
- JR
- 主要道路
- 町境

### 浸水深の目安

- 5m以上
- 5m未満の浸水深
- 3m未満の浸水深
- 0.5m未満の浸水深

周防護

0 1:10,000 300m



### 洪水・土砂災害ハザードマップについて

このハザードマップでは、大雨によって町内の主要河川が氾濫した場合に想定される浸水想定区域と土砂災害が発生する恐れのある危険区域を地図上に示しています。

このハザードマップに示した危険区域以外にも、浸水や土砂災害が発生する可能性があります。

### 河川の洪水浸水想定区域について

二級河川の城井川水系城井川、岩知川、小田川、真如寺川、極楽寺川、中河内川と二級河川上ノ河内川水系上ノ河内川が大雨によって増水し、氾濫した場合に想定される「浸水」(浸水深)と浸水の深さ(浸水深)を示しています。(城井川水系令和元年5月 福岡県作成、上ノ河内川水系平成21年度 県上町作成)

**大雨の頻度は、城井川が30年に1回程度(4時間雨量 402mm)の想定値、上ノ河内川が30年に1回程度(1時間雨量69mmの強さ)を想定しています。**

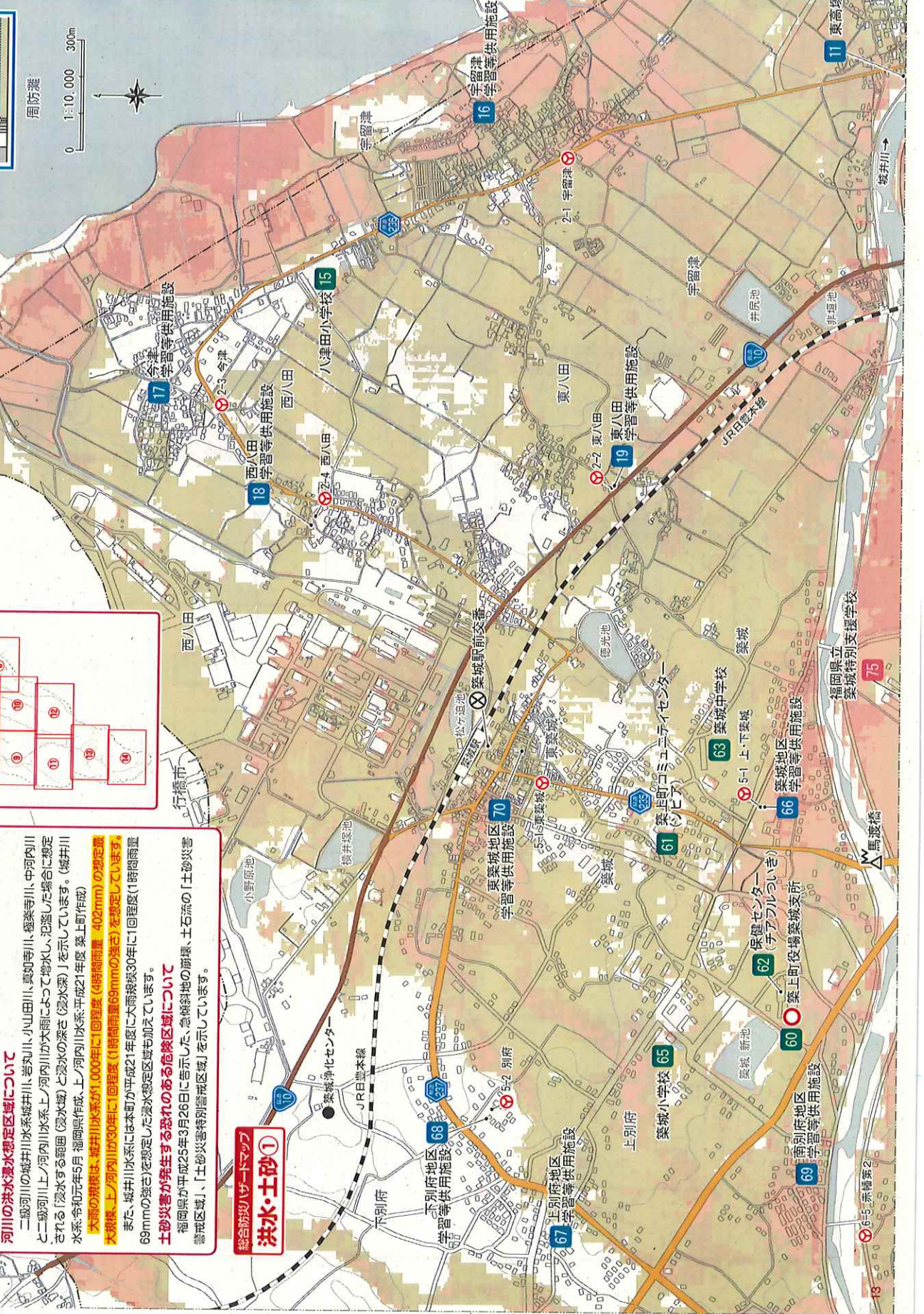
また、城井川水系には本町が平成21年度に大雨規模30年に1回程度(1時間雨量69mmの強さ)を想定した浸水想定区域も加えています。

### 土砂災害が発生する恐れのある危険区域について

福岡県が平成25年9月26日に告示した、急傾斜地の崩壊、土石流の「土砂災害警戒区域」(土砂災害特別警戒区域)を示しています。

## 総合防災ハザードマップ

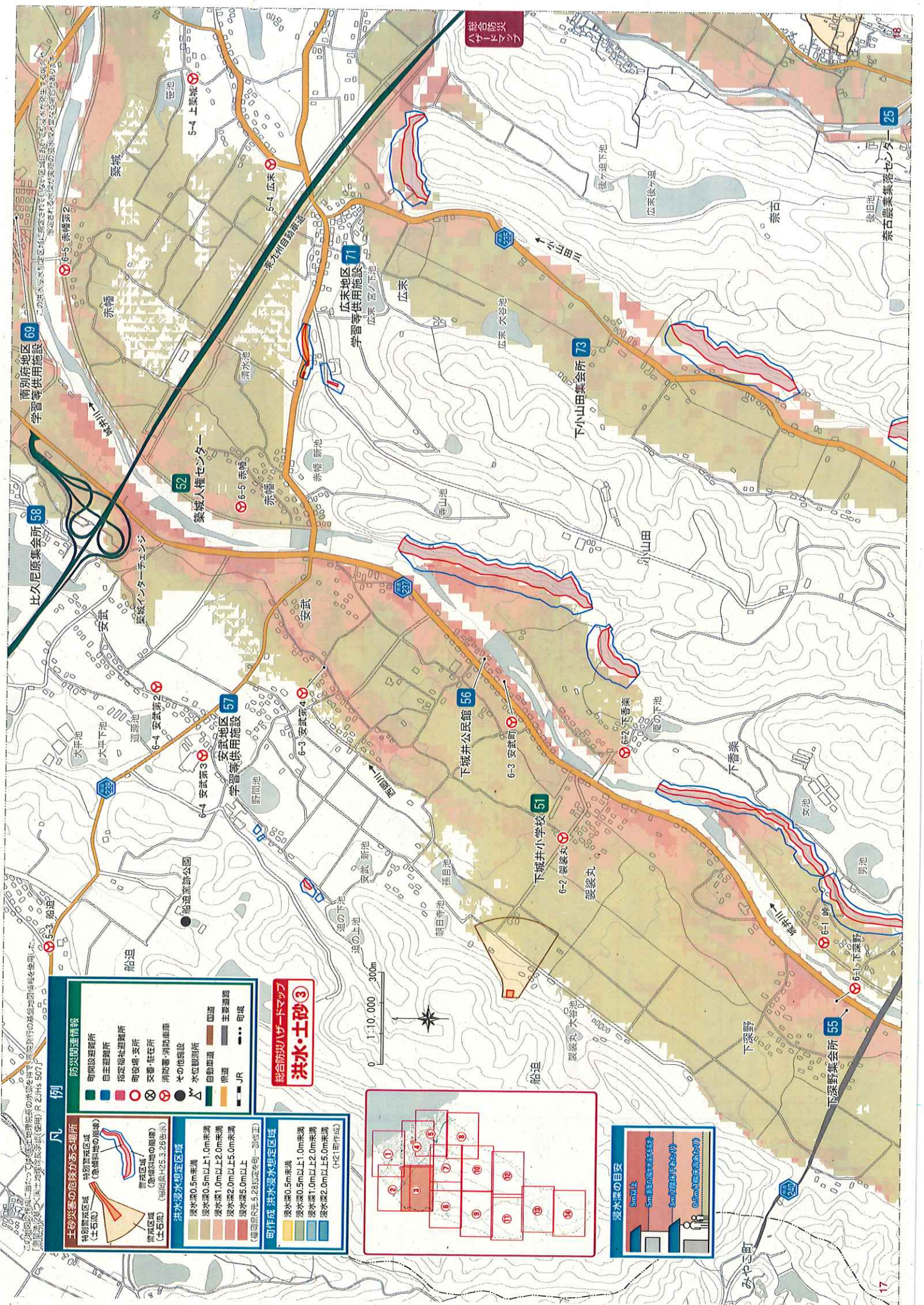
### 洪水・土砂①











**凡例**

**土砂災害の危険がある場所**

- 特別警戒区域 (土砂災害)
- 警戒区域 (土砂災害)
- 土砂災害警戒区域 (土砂災害)

**防災関連情報**

- 明瞭避難所
- 自主避難所
- 指定避難場所
- 町役場・支所
- 交番・駐在所
- 消防署・消防車
- その他施設
- 水圧観測所
- 自動観測所
- 県道
- JR
- 町域

**洪水浸水想定区域**

- 浸水深0.5m未満
- 浸水深0.5m以上1.0m未満
- 浸水深1.0m以上2.0m未満
- 浸水深2.0m以上5.0m未満
- 浸水深5.0m以上

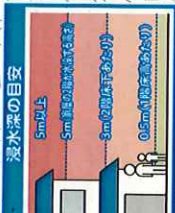
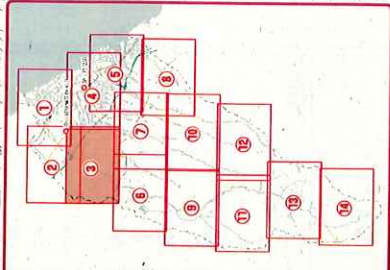
**可作成 洪水浸水想定区域**

- 浸水深0.5m未満
- 浸水深0.5m以上1.0m未満
- 浸水深1.0m以上2.0m未満
- 浸水深2.0m以上5.0m未満

**浸水深の目安**

- 5m以上
- 5m未満の浸水深
- 3m未満の浸水深
- 0.5m未満の浸水深

総合防災マップ  
**洪水・土砂③**



この図は、国土交通省の「土砂災害防止法」に基づき、国土院が作成したものです。この図は、土砂災害の危険がある場所を示すために作成されたもので、実際の災害発生時には、最新の情報を必ずご確認ください。







この洪水浸水想定区域図は、河川氾濫による洪水の浸水想定区域を示しています。浸水想定区域は、河川氾濫による洪水の浸水想定区域を示しています。浸水想定区域は、河川氾濫による洪水の浸水想定区域を示しています。

凡例

**土砂災害の危険がある場所**

特別警戒区域 (土石流)  
警戒区域 (土石流) (河川沿道に2.5, 3.25, 5.0)

**洪水浸水想定区域**

浸水深0.5m未満  
浸水深0.5m以上1.0m未満  
浸水深1.0m以上2.0m未満  
浸水深2.0m以上5.0m未満  
浸水深5.0m以上  
(河川沿道に5.25, 6.75, 10.0, 15.0未満)

**可作成 洪水浸水想定区域**

浸水深0.5m未満  
浸水深0.5m以上1.0m未満  
浸水深1.0m以上2.0m未満  
浸水深2.0m以上5.0m未満  
(河川沿道に5.25, 6.75, 10.0, 15.0未満)

**防災関連情報**

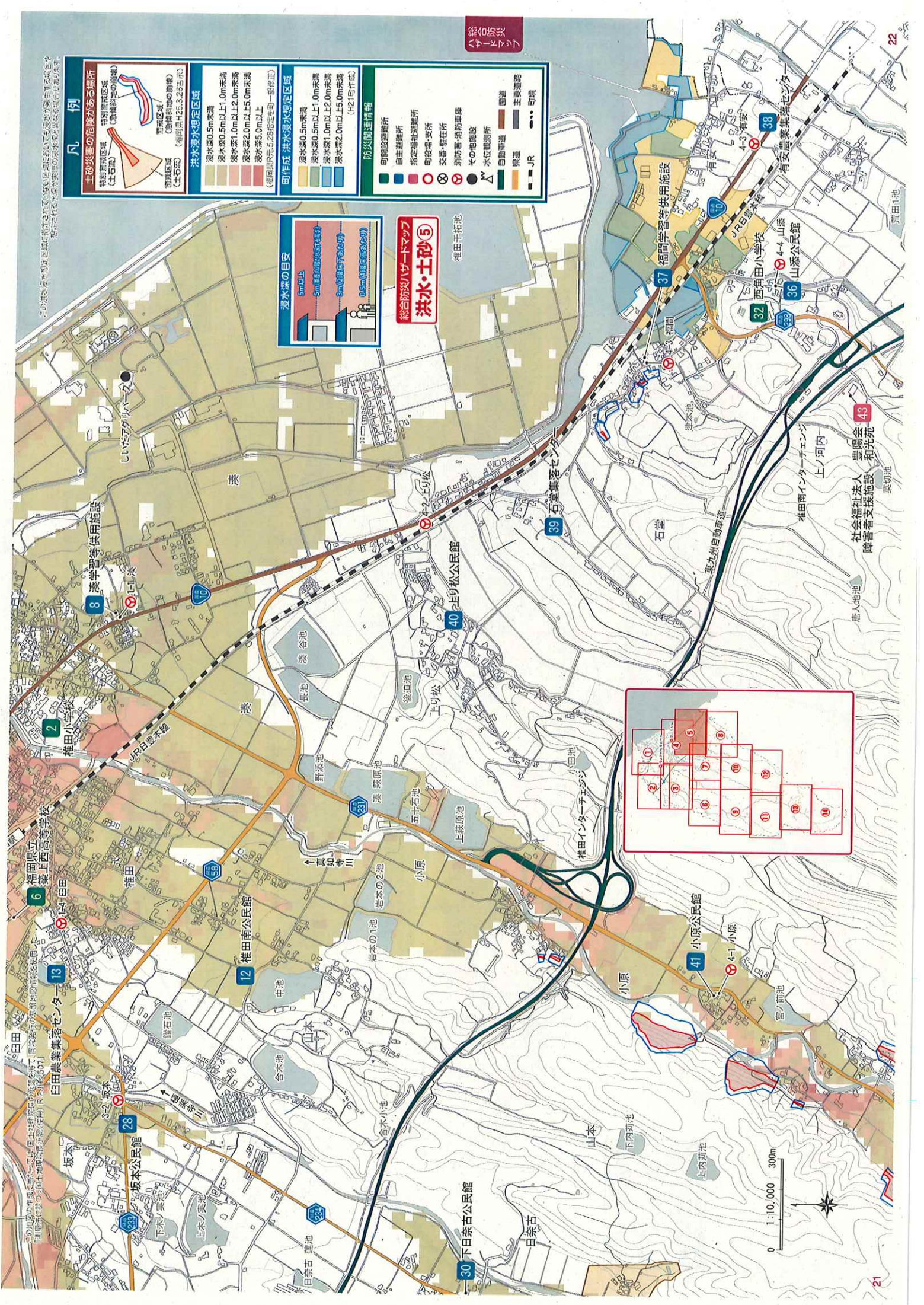
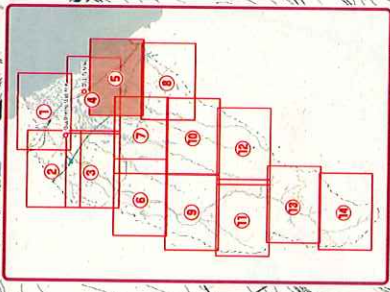
町民避難所  
自主避難所  
指定避難場所  
伊弉諾・伊弉所  
交番・駐在所  
消防署・消防車庫  
その他施設  
水圧観測所  
自動道  
JR  
河川  
道路  
JR  
河川  
道路

**浸水深の目安**

5m以上  
5m未満の浸水深は最大  
3m未満の浸水深は最小  
0.5m未満の浸水深は最小

**総合防災ハザードマップ**

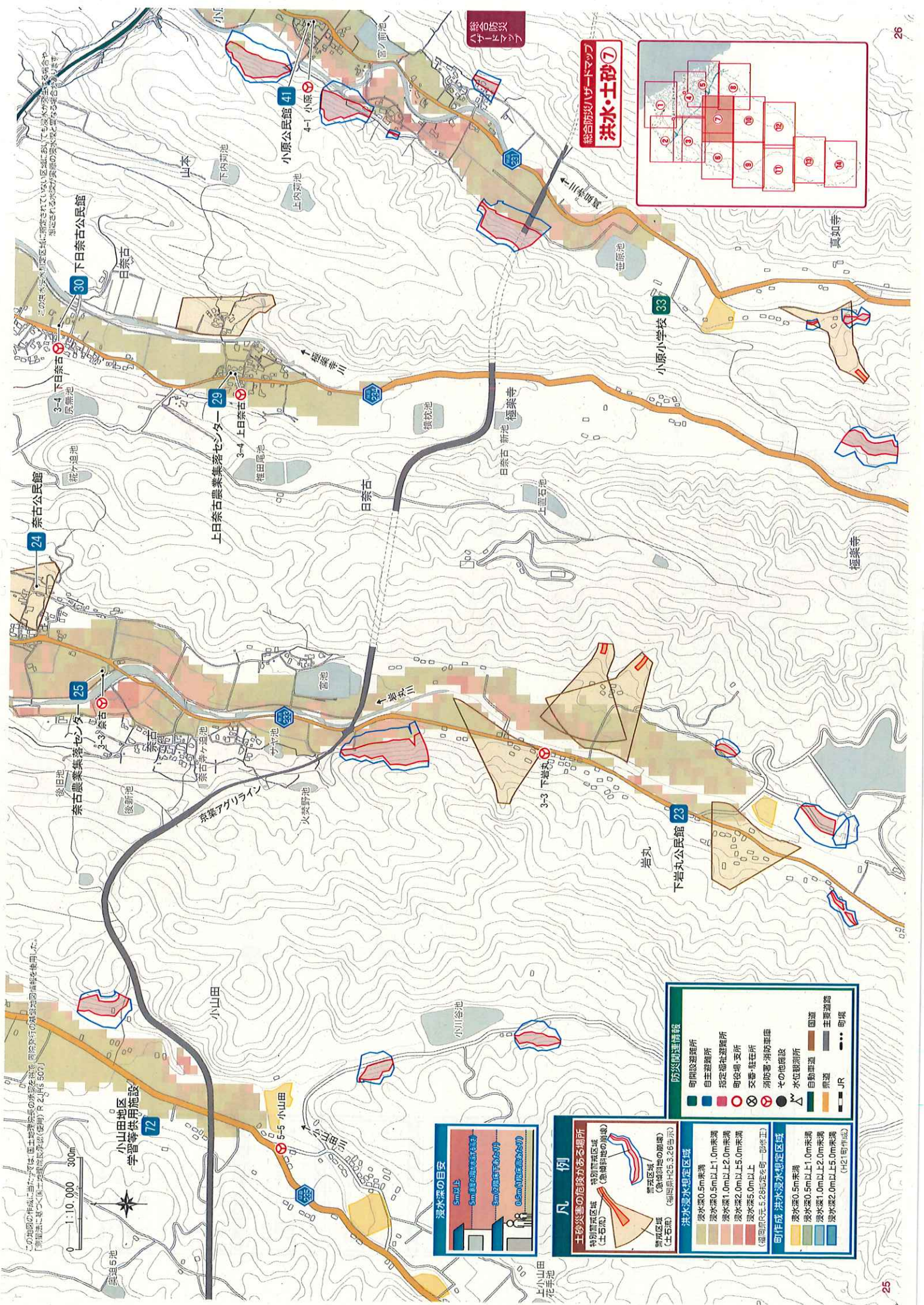
**洪水・土砂**











この地図の作成に当たっては、国土院の提供した地形図を基に、関係自治体の関係機関等と連携して、  
 「測図法」に基づき「国土院」に申請し、関係自治体の関係機関等と連携して作成した。

### 浸水深の目安

5m以上  
 5m未満(危険な場所)  
 3m未満(危険な場所)  
 0.5m未満(危険な場所)

### 凡例

**土砂災害の危険な場所**  
 特別警戒区域 (急傾斜地の崩壊)  
 警戒区域 (急傾斜地の崩壊)  
 警戒区域 (土石流) (知見値H25.3.26告示)

### 防災関連情報

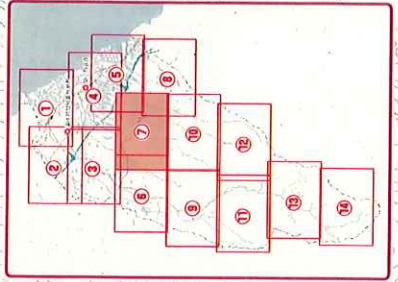
**浸水深指定区域**

浸水深0.5m未満	浸水深1.0m以上1.0m未満	浸水深2.0m以上5.0m未満	浸水深5.0m以上
浸水深0.5m未満	浸水深0.5m以上1.0m未満	浸水深1.0m以上2.0m未満	浸水深2.0m以上5.0m未満
浸水深0.5m未満	浸水深0.5m以上1.0m未満	浸水深1.0m以上2.0m未満	浸水深2.0m以上5.0m未満

**制作経 浸水深指定区域**  
 (H21制作分)

● 町設置避難所  
 ● 自主避難所  
 ● 指定避難所  
 ● 町役場 支所  
 ● 交番・駐在所  
 ● 消防署 消防庫  
 ● その他施設

▲ 水位観測所  
 ● 自動車道  
 ● 国道  
 ● 県道  
 ● JR  
 ● 町境



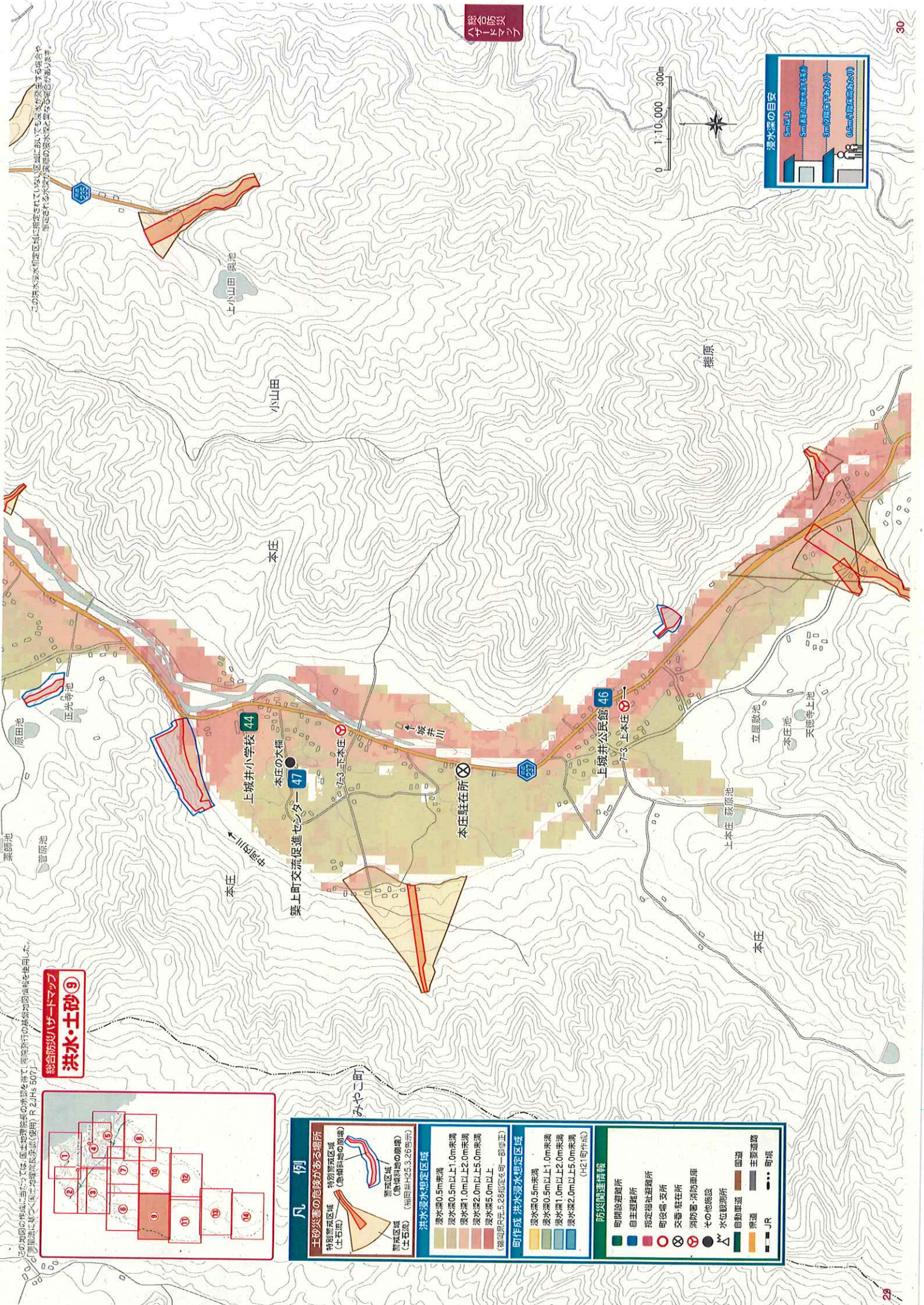
総合防災ハザードマップ  
**洪水・土砂⑦**

総合防災  
 ハザードマップ



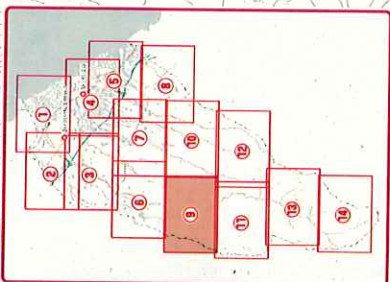






この洪水浸水想定区域図は、国土交通省の洪水浸水想定区域図作成ガイドラインに基づき、国土交通省の洪水浸水想定区域図作成ガイドラインに基づき、国土交通省の洪水浸水想定区域図作成ガイドラインに基づき作成されたものです。

**洪水・土砂⑨**



**凡例**

- 土砂災害の危険がある場所**
  - 特別警戒区域 (傾斜地の崩壊)
  - 警戒区域 (土石流) (国土交通省H25.3.26告示)
- 洪水浸水想定区域**
  - 浸水深0.5m未満
  - 浸水深0.5m以上1.0m未満
  - 浸水深1.0m以上2.0m未満
  - 浸水深2.0m以上5.0m未満
  - 浸水深5.0m以上
- 即作成 洪水浸水想定区域**
  - 浸水深0.5m未満
  - 浸水深0.5m以上1.0m未満
  - 浸水深1.0m以上2.0m未満
  - 浸水深2.0m以上5.0m未満

- 防災関連情報** (H21(町特設))
- 避難誘導所
  - 自主避難所
  - 指定避難所
  - 町民会 支所
  - 交番 駐在所
  - 消防署 消防車庫
  - その他施設
  - 水位観測所
  - 自動車道
  - 国道
  - JR
  - 市道
  - 町道

**浸水深の目安**

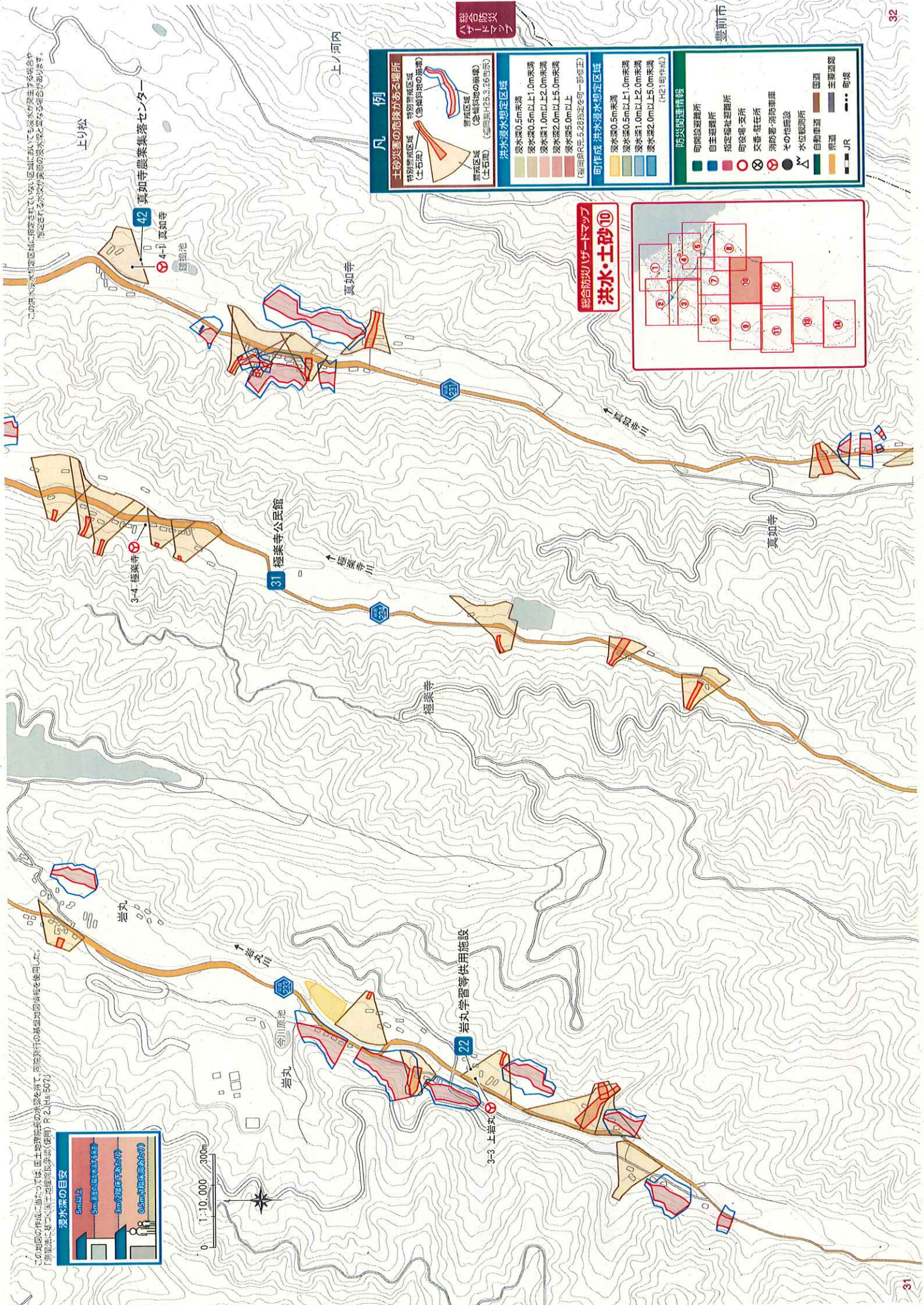
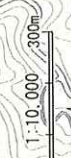
- 5m以上
- 5m未満の水深(水深5m未満)
- 3m未満の水深(水深3m未満)
- 0.5m未満の水深(水深0.5m未満)



この地域の河川に当たっては、国土地理院長の承認を得て、河川航行の基礎地図情報を使用し、印刷製法に基づき「洪水浸水想定区域図」(R2.11.6(507))

### 浸水深の目安

5m以上  
5m未満(浸水想定区域)  
3m未満(浸水想定区域)  
0.5m未満(浸水想定区域)



### 凡例

**土砂災害の危険がある場所**

- 特別警戒区域 (急傾斜地崩壊危険区域)
- 警戒区域 (急傾斜地の崩壊)
- 警戒区域 (土石流)
- 警戒区域 (土石流)

**洪水浸水想定区域**

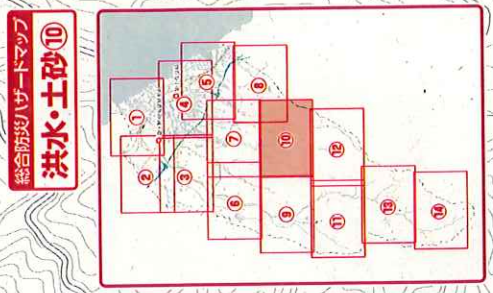
- 浸水深0.5m未満
- 浸水深0.5m以上1.0m未満
- 浸水深1.0m以上2.0m未満
- 浸水深2.0m以上5.0m未満
- 浸水深5.0m以上

**町作成 洪水浸水想定区域**

- 浸水深0.5m未満
- 浸水深0.5m以上1.0m未満
- 浸水深1.0m以上2.0m未満
- 浸水深2.0m以上5.0m未満

**防災関連情報 (H21(国作成))**

- 町民センター
- 自治会事務所
- 指定避難所
- 町民センター
- 交番・駐在所
- 消防署・消防団
- その他施設
- 水圧観測所
- 自衛隊
- 国道
- 県道
- 市道
- JR
- 市線







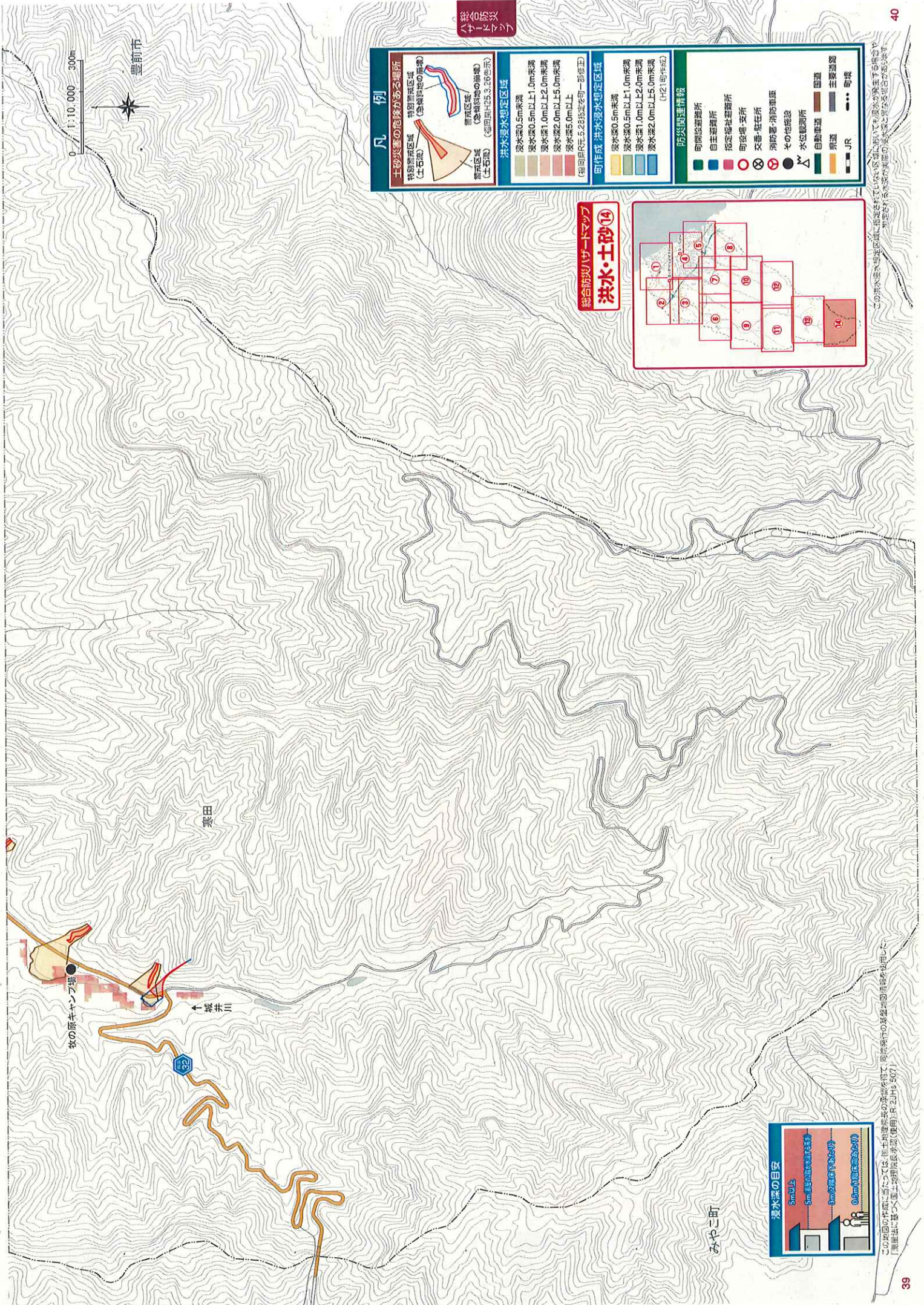












豊前市

0 1:10,000 300m

豊前市

養田

↑ 城井川

みやこ町

### 凡例

**土砂災害の危険がある場所**

- 特別警戒区域 (土石流)
- 警戒区域 (土石流)
- 特別警戒区域 (急傾斜地の崩壊)
- 警戒区域 (急傾斜地の崩壊)

**洪水浸水想定区域**

- 浸水深0.5m未満
- 浸水深0.5m以上1.0m未満
- 浸水深1.0m以上2.0m未満
- 浸水深2.0m以上5.0m未満
- 浸水深5.0m以上

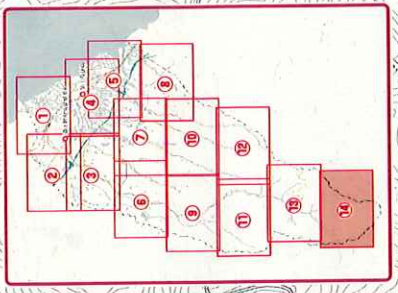
**町作成 洪水浸水想定区域**

- 浸水深0.5m未満
- 浸水深0.5m以上1.0m未満
- 浸水深1.0m以上2.0m未満
- 浸水深2.0m以上5.0m未満

**防災関連情報 (H21町作成)**

- 町防災センター
- 自主防災所
- 指定福祉避難所
- 町役場 支所
- 交番・駐在所
- 消防署・消防団
- その他施設
- 水位観測所
- 自衛隊
- 県道
- JR
- 国道
- 主要道路
- 町境

総合防災ハートマップ  
**洪水・土砂14**



### 浸水深の目安

- 5m以上
- 5m未満の範囲はさまざま
- 3m未満はさまざま
- 0.5m未満はさまざま

この洪水浸水想定区域図は、国土交通省の「洪水浸水想定区域図作成ガイドライン」に基づき、国土交通省の洪水浸水想定区域図を基に作成されたものです。また、この図は、国土交通省の「洪水浸水想定区域図作成ガイドライン」に基づき、国土交通省の洪水浸水想定区域図を基に作成されたものです。









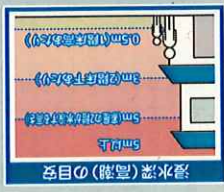
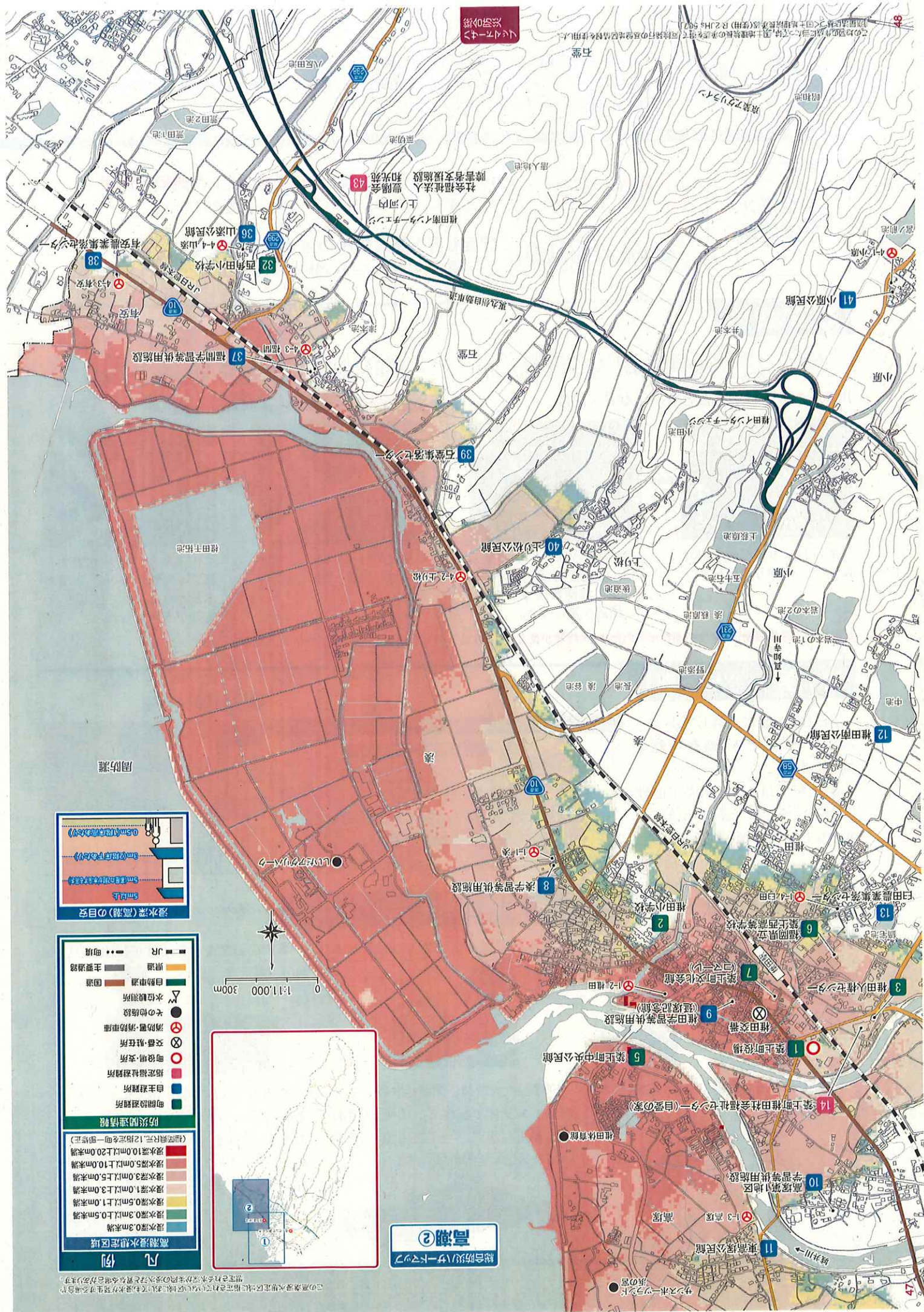






この高津水想定区域は指定された区域以外に指定された区域の浸水想定区域に発生する浸水想定される水深の浸水想定区域が示されています。

高津水想定区域



**凡例**

**高津水想定区域**

- 浸水深0.3m以上0.5m未満
- 浸水深0.5m以上1.0m未満
- 浸水深1.0m以上3.0m未満
- 浸水深3.0m以上5.0m未満
- 浸水深5.0m以上10.0m未満
- 浸水深10.0m以上20.0m未満
- 浸水深20.0m以上

**防災関連情報**

- 避難所
- 自主避難所
- 指定福祉避難所
- 助産婦・支所
- 交通・船在所
- 消防署・消防車
- その他施設
- 水位観測所
- 自動車道
- 国道
- 主要道路
- JR
- 河川



高津水想定区域

この高津水想定区域は指定された区域以外に指定された区域の浸水想定区域に発生する浸水想定される水深の浸水想定区域が示されています。



# 洪水

台風や集中豪雨時の注意報・警報・特別警報は、災害が発生すると予想される場合に発表されます。テレビ・ラジオ・インターネットなどの気象情報に十分注意し、河川の氾濫などによる被害が予想される場合は、万全の対策をとるようにしましょう。

## 洪水浸水想定区域

### 計画規模(L1)

河川整備で基本となる降雨を前提とした規模の区域

想定降雨：城井川流域の24時間総雨量291mm

### 想定最大規模(L2)

想定し得る最大規模の洪水に係る区域

想定降雨：城井川流域の4時間雨量402mm

## 氾濫の種類

### 外水氾濫

川から水があふれて起きる浸水などの氾濫

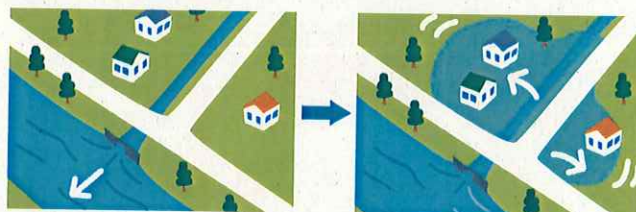


大雨によって川の水が増え、水位が上がり始める。

堤防いっぱいになり水が増えると、堤防を超えて水があふれたり、堤防が決壊したりして、周辺が浸水する。

### 内水氾濫

水路などから水があふれて起きる浸水等



平地に降った雨は、側溝や水路などを通して川に排水される。

側溝や水路の排水能力を超える大雨が降ると、側溝や水路からあふれだし、道路や宅地が浸水する。

※内水氾濫発生箇所は、側溝のふたが外れたり、水路等が見えなくなり転落の恐れがあるため、通行の際は注意が必要です。

## 発令基準(水位情報)

河川の水位が上昇して洪水のおそれがあるとき、避難情報を発令します。

築上町では、城井川の水位観測所で定められた基準水位に達するなどの状況から判断します。

馬渡橋(城井川)の水位	警戒レベル	基準水位	避難情報の種類等
堤防上面	5	氾濫の発生	緊急安全確保
2.67m	4	氾濫危険水位	避難指示
2.24m	3	避難判断水位	高齢者等避難
2.23m	2	氾濫注意水位	水防団が出動する目安になる水位
堤防	1	水防団待機水位	水防団が準備する目安になる水位
1.94m		ふだんの水位	

### ●浸水深の目安



## 避難のポイント

長靴は水が入って歩きにくく危険です。運動靴をはき、動きやすい格好で避難しましょう。



たれ下がった電線には近づかないようにしましょう。



増水時は橋を渡らないようにしましょう。



道路冠水時は、側溝、水路、マンホール(フタがとれている可能性あり)、坂道(水深が浅くても流れが速い)、ため池などが危険です。



事前の処置をして、畑や田んぼの見回りは控えましょう。



鉄道の下など路面が低くなっているところ(アンダーパス)は、水がたまるおそれがあるので、車で入らないようにしましょう。





## 雨の強さと降り方

雨の強さ (予報用語)	1時間雨量 (mm)	人の受ける イメージ	人への影響	屋外の様子	車に乗っていて
やや強い雨	10以上～ 20未満	ザーザーと降る。	地面からの跳ね返りで足元がぬれる。	地面一面に水たまりができる。	
強い雨	20以上～ 30未満	どしゃ降り。	傘をさしてもぬれる。	道路が川のようになる。	ワイパーを速くしても見づらい。
激しい雨	30以上～ 50未満	バケツをひっくり返したように降る。			高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる(ハイドロプレーニング現象)。
非常に激しい雨	50以上～ 80未満	滝のように降る。 (ゴーゴーと降り続く)	傘は全く役に立たなくなる。	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。	車の運転は危険。
猛烈な雨	80以上～	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。			

※大雨によって災害が起こるおそれのあるときは大雨注意報や洪水注意報を、重大な災害が起こるおそれのあるときは大雨警報や洪水警報を、さらに重大な災害が起こるおそれが著しく大きいときは大雨特別警報を発表して警戒や注意を呼びかけます。なお、警報や注意報の基準は地域によって異なります。  
 ※数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測・解析したときには記録的短時間大雨情報を発表します。この情報が発表されたときは、お住まいの地域で、土砂災害や浸水害、中小河川の洪水害の発生につながるような猛烈な雨が降っていることを意味しています。なお、警報や注意報の基準は地域によって異なります。  
 出典：気象庁「雨の強さと降り方」([https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/yougo_hp/amehyo.html](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/yougo_hp/amehyo.html))を編集して作成

## 風の強さと吹き方

風の強さ (予報用語)	平均風速 (m/s)	人への影響	屋外・樹木の様子	建造物	走行中の車
やや強い風	10以上～ 15未満	風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。	樹木全体が揺れ始める。電線が揺れ始める。	樋(とい)が揺れ始める。	道路の吹流しの角度が水平になり、高速運転中では横風に流される感覚を受ける。
強い風	15以上～ 20未満	風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。高所での作業は極めて危険。	電線が鳴り始める。看板やタン板が外れ始める。	屋根瓦・屋根葺材がはがれるものがある。雨戸やシャッターが揺れる。	高速運転中では、横風に流される感覚が大きくなる。
非常に強い風	20以上～ 25未満	何かにつかまっていなくて立ってられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。ビニールハウスのフィルム(被覆材)が広範囲に破れる。	通常で速度で運転するのが困難になる。
	25以上～ 30未満				
猛烈な風	30以上～ 35未満	屋外での行動は極めて危険。	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	固定の不十分な金属屋根の葺材がめくられる。養生の不十分な仮設足場が崩落する。	走行中のトラックが横転する。
	35以上～ 40未満			外装材が広範囲にわたって飛散し、下地材が露出するものがある。	
	40以上～			住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。	

※強風によって災害が起こるおそれのあるときは強風注意報を、暴風によって重大な災害が発生するおそれのあるときは暴風警報を、さらに重大な災害が起こるおそれが著しく大きいときは暴風特別警報を発表して警戒や注意を呼びかけます。なお、警報や注意報の基準は地域によって異なります。  
 ※平均風速は10分間の平均です。風の吹き方は絶えず強弱の変動があり、瞬間風速は平均風速の1.5倍程度になることが多いですが、大気の状態が不安定な場合などは、3倍以上になることがあります。  
 ※風速が同じであっても、対象となる建物、構造物の状態や風の吹き方によって被害が異なる場合があります。この表では、ある風速が観測された際に、通常発生する現象や被害を記述していますので、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。  
 出典：気象庁「風の強さと吹き方」([https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/yougo_hp/kazehyo.html](https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/yougo_hp/kazehyo.html))を編集して作成



## 大雨・洪水・高潮に関する注意報・警報について

次のような場合に注意報・警報が、福岡管区気象台から発表されます。

大雨特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合。 特に警戒すべき事項を標題に明示して、「大雨特別警報(土砂災害)」、「大雨特別警報(浸水害)」、「大雨特別警報(土砂災害、浸水害)」のように発表されます。
高潮特別警報	数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により高潮になると予想される場合。
大雨警報	大雨による重大な土砂災害や浸水害が発生するおそれがあると予想したとき。 特に警戒すべき事項を標題に明示して、「大雨警報(土砂災害)」、「大雨警報(浸水害)」、「大雨警報(土砂災害、浸水害)」のように発表されます。 雨が止んでも、重大な土砂災害等のおそれが残っている場合には発表を継続。
洪水警報	河川の上流域での大雨等によって下流で生じる増水や氾濫により重大な洪水災害が発生するおそれがあると予想したとき。 対象となる重大な洪水災害は、河川の増水・氾濫及び堤防の損傷・決壊、並びにこれらによる重大な浸水害。
高潮警報	台風や低気圧等による異常な潮位上昇により重大な災害が発生するおそれがあると予想したとき。
大雨注意報	大雨による土砂災害や浸水害が発生するおそれがあると予想したとき。 雨が止んでも、土砂災害等のおそれが残っている場合には発表を継続。
洪水注意報	河川の上流域での大雨などによって下流で生じる増水により洪水災害が発生するおそれがあると予想したとき。 対象となる洪水災害は、河川の増水、堤防の損傷、並びにこれらによる浸水害。
高潮注意報	台風や低気圧等による異常な潮位上昇により災害が発生するおそれがあると予想したとき。

また、数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を、観測(地上の雨量計による観測)したり、解析(気象レーダーと地上の雨量計を組み合わせた分析:解析雨量)したりしたときに、「記録的短時間大雨情報」が発表されます。

この情報は、大雨警報発表中に危険度分布「非常に危険」な場合で、現在の降雨がその地域にとって土砂災害や浸水害、中小河川の洪水災害の発生につながるような、まれにしか観測しない雨量であることをお知らせするために発表するもので、大雨を観測した観測点名や市町村等を明記しています。

実際にどこで災害発生の危険度が高まっているかは、気象庁のホームページで確認できます。

気象庁ホームページ <https://www.jma.go.jp/>

このほかにも、様々な観測情報をもとに、短時間で集中的な豪雨をもたらす「線状降水帯」の発生を確認できた場合には、防災気象情報として「線状降水帯」が発生したことを発表します。

※線状降水帯:積乱雲が次々とできて带状に連なる現象。



# 注意報・警報の発表基準（令和3年9月30日現在 福岡管区气象台）

種類	発表基準		
	注意報	警報	
大雨	表面雨量指数基準	10	30(浸水害)
	土壌雨量指数基準	110	156(土砂災害)
洪水	流域雨量指数基準	音無川流域 =4.4, 城井川流域 =11.9, 小山田川流域 =5.2, 岩丸川流域 =8.8, 真如寺川流域 =5.6, 上ノ河内川流域 =4.8	音無川流域 =5.5, 城井川流域 =14.9, 小山田川流域 =6.6, 岩丸川流域 =11.1, 真如寺川流域 =7.1, 上ノ河内川流域 =6.1
	複合基準	音無川流域=(5,4,4), 城井川流域=(8,9,5), 小山田川流域=(8,4,2), 岩丸川流域=(8,7)	-
	指定河川洪水予報による基準	-	-
強風暴風	平均風速	陸上 12m/s 海上 12m/s	陸上 20m/s 海上 20m/s
大雪	降雪の深さ	平地：12時間降雪の深さ 3cm 山地：12時間降雪の深さ 5cm	平地：12時間降雪の深さ 10cm 山地：12時間降雪の深さ 20cm
波浪	有義波高	1.5m	3.0m
高潮	潮位	2.5m	2.8m
記録的短時間大雨情報		1時間雨量 110mm	

※表面雨量指数：短時間強雨による浸水害リスクの高まりを示す指標で、降った雨が地表面にたまっている量を示す指数です。  
 ※土壌雨量指数：降雨による土砂災害リスクの高まりを示す指標で、土壌中に貯まっている雨水の量を示す指数です。  
 ※流域雨量指数：河川の上流域に降った雨による、下流の対象地点の洪水害リスクの高まりを示す指標で、降った雨水が地表面や地中を  
 通って時間をかけて河川に流れ出し、さらに河川に沿って流れ下る量を示す指数です。  
 ※複合基準：(表面雨量指数、流域雨量指数)の組み合わせによる基準値を表しています。  
 ※記録的短時間大雨情報：数年に一度程度しか発生しないような短時間の大雨を観測したり、解析したときに、発表する情報です。

## 洪水・津波・高潮ハザードマップに表示されている浸水深について

洪水や津波、高潮によって、市街地や家屋、田畑が水で覆われることを浸水といいます。  
 その深さを浸水深といいます。(浸水域内の陸上の各地点で、水面が最も高い位置にきたときの地盤面から水面までの高さ)



洪水・津波・高潮ハザードマップでは、浸水深ごとに着色されています。

- はじめに
- 避難に対する基本的な考え方
- 【自助】日頃の備え
- 【共助】日頃の備え
- 【公助】日頃の備え
- 心得 避難生活の
- 避難所一覧
- 総合防災ハザードマップ
- 洪水
- 土砂災害
- 津波
- 高潮
- 地震
- 南海トラフ



# 土砂災害

日本は国土の約7割が山地と丘陵地のため、しばしば土砂災害が発生します。土砂災害は予測が難しく、発生すると一瞬にして多くの人命や財産を奪うとも危険な災害です。特に雨が1時間に20mm以上、降り始めからの合計雨量が100mm以上になると十分な注意が必要です。

## 土砂災害の種類とその前兆現象

土砂災害が発生するおそれのある区域として、土砂災害警戒区域・特別警戒区域を県が指定しています。

### 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

がけ崩れ等の土砂災害が発生した場合に、住民等の生命または身体に危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域。

危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

### 土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

がけ崩れ等の土砂災害が発生した場合に、建築物に損壊が生じ、住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる土地の区域。

特定の開発行為の許可制、建築物の構造規制等が行われます。

### 急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)

斜面の地表に近い部分が、雨水の浸透や地震などでゆるみ、突然崩れ落ちる現象です。



### 土石流

山腹や川底の石、土砂が長雨や集中豪雨などによって、一気に下流へと押し流される現象です。

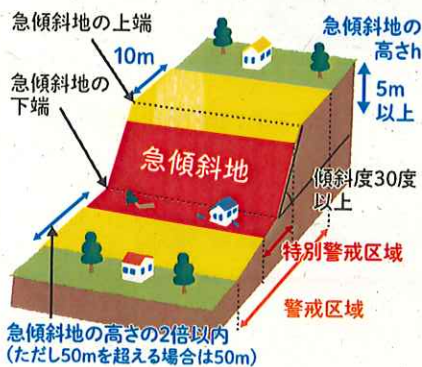


### 地すべり

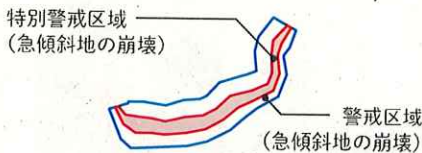
斜面の一部あるいは全部が地下水などの影響と重力によって斜面下方に移動する現象です。



### 区域の指定基準



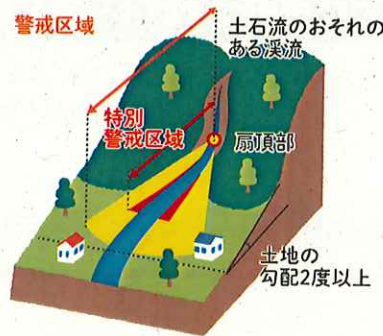
### ハザードマップの表示



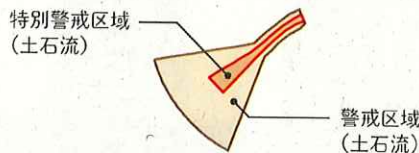
### 前兆現象

- がけに割れ目が見える。
- がけから水が噴出する。
- がけから小石がバラバラ落ちてくる。

### 区域の指定基準



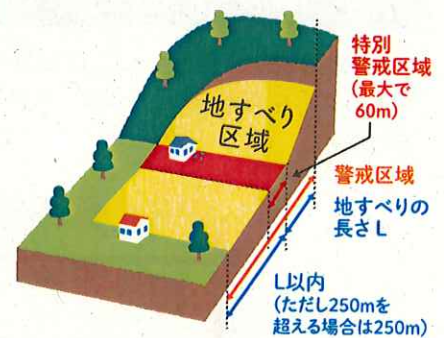
### ハザードマップの表示



### 前兆現象

- 山鳴りがする。
- 川の水が濁り、流木が混ざりはじめる。
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。

### 区域の指定基準



### 前兆現象

- 地面がひび割れたり、陥没したりする。
- 沢や井戸の水が濁る。
- がけや斜面から水が噴き出す。



## 土砂災害警戒情報

### 土砂災害警戒情報とは…

土砂災害警戒情報とは、大雨警報(土砂災害)発表後も雨が降り続き、土砂災害の発生の危険性が高まったときに、福岡県と気象庁が共同で発表する防災情報です。

土砂災害警戒情報が発表された時は『いつ土砂災害が起きてもおかしくない』という非常に危険な状態です。情報は市町村単位で発表されるので、住民のみなさんの自主避難の判断に活用できます。



#### 土砂災害警戒情報が発表されたら

- マップの土砂災害警戒区域等の区域外へ避難しましょう。
- 町が発表する避難情報に注意しましょう。
- 周囲の様子をよく観察し、前兆現象を見逃さないようにしましょう。

### 避難のポイント

#### がけ崩れのおそれがある場合

一般的に、がけ崩れの土砂は、地面が平らなところのがけの高さの2倍の距離までくるといわれています。避難する場合は、がけからできるだけ遠くに逃げてください。



#### 土石流のおそれがある場合

溪流沿いの低い土地から離れてください。土石流のスピードはとても速いので、土石流を見たら、流れに直角の方向に逃げましょう。また土石流が曲がる箇所では、かなり高い位置まで土石流がかけ上がるので、曲がりの外側のほうが内側より危険性が高くなります。



#### 他の危険区域を通らない

避難する際は、土砂災害警戒区域等(イエローゾーン・レッドゾーン)をなるべく通らないようにしましょう。ハザードマップで区域を確認してください。

#### やむをえず屋外に避難できない場合

屋外に出ることがかえって危険な場合は、2階以上の斜面から離れた部屋で安全を確保してください。

#### 雨がやんだ後も注意

これまで降った雨が土の中に残っています。雨がやんでも大雨警報が発表されている間は、土砂災害が発生するおそれがあるので警戒しましょう。



# 津波

関連  
WEBサイト

- 気象庁 地震情報 …… <http://www.jma.go.jp/jp/quake/>
- 気象庁 大津波警報・津波警報・津波注意報 …… <http://www.jma.go.jp/jp/tsunami/>

## 津波の特徴

### ジェット機並みの速さ

津波の速さは海が深いほど早く、津波が見えてからでは逃げ切ることができません。



### 想像以上の高さ

津波の高さは海岸の地形等で変わります。東日本大震災では、想像以上の津波が発生しました。



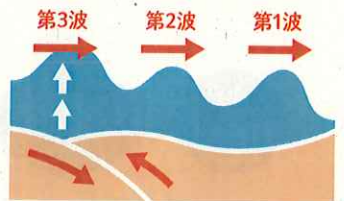
### 予兆もなく襲ってくる

必ずしも、津波の前に引き潮(予兆)があるとは限りません。



### 津波は繰り返す

津波は繰り返しくるので、警報や注意報が解除されるまで沿岸部に近づかないでください。



## 津波に関する警報・注意報

	予想される津波の高さ		想定される被害
	数値での発表 (津波の高さ予想の区分)	巨大地震の場合の表現	
大津波警報	10m超(10m<予想高さ)	巨大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。
	10m(5m<予想高さ≤10m)		
	5m(3m<予想高さ≤5m)		
津波警報	3m(1m<予想高さ≤3m)	高い	標高の低いところは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。
津波注意報	1m(0.2m≤予想高さ≤1m)	(表記しない)	海の中では人は速い流れに巻き込まれます。養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。



地震発生後、高いところでも0.2m未満の海面変動のため被害の心配がない場合、または、津波注意報の解除後も海面変動が継続する場合は、気象庁が「津波予報」を発表します。

## 避難のポイント

### 小さな揺れでも油断禁物!

小さな揺れの地震でも、長い時間ゆっくりとした揺れの場合、津波が来襲することがあります。



### 率先避難者になりましょう

率先避難とは「緊急時に避難を呼びかけつつ、自ら率先して避難すること」をいいます。率先避難者になることで、それを見ている周囲の人に避難行動を取らせるきっかけになります。



### 高い場所へ避難する

海岸から「より遠くへ」ではなく、「より高い」場所へ避難しましょう。



### 海岸や川には近づかない

海岸はもちろん、津波は市街地よりも川を早くさかのぼりますので、できるだけ川に近づかず避難しましょう。





# 高潮

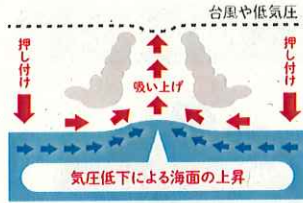
関連  
WEBサイト

- 気象庁 台風情報 …… <https://www.jma.go.jp/jp/typh/>
- 気象庁 海上警報 …… <http://www.jma.go.jp/jp/seawarn/>

## 高潮の起こる仕組み

### 吸い上げ効果

台風や発達した低気圧の中心が接近すると、中心付近の気圧が低下し、海面が吸い上げられて上昇します。



### 吹き寄せ効果

台風による強い風が沖から海岸に向かって長時間吹き続けると、海水が海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が異常に上昇します。



## 高潮の被害を受けやすい場所

### 河口のまわり



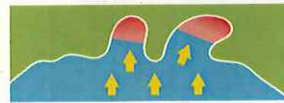
高潮の被害と河川の氾濫等、危険が重なる。

### ゼロメートル地帯



平均海面より低い土地は、浸水の危険性が高い。

### 湾の奥のほう



押し寄せた海水がたまり、湾内の水位が上がる。

### 急に深くなる海底地形



押し寄せた波が海岸の近くで一気に高くなる。

## 台風

台風の大きさは、強風域(風速15m/s以上の強い風が吹いているか、地形の影響などが無い場合に吹く可能性のある範囲)の半径で表し、台風の強さは、最大風速で区分しています。

台風に関する情報の中では、台風の大きさと強さを組み合わせて、「大型で非常に強い台風」のように呼びます。

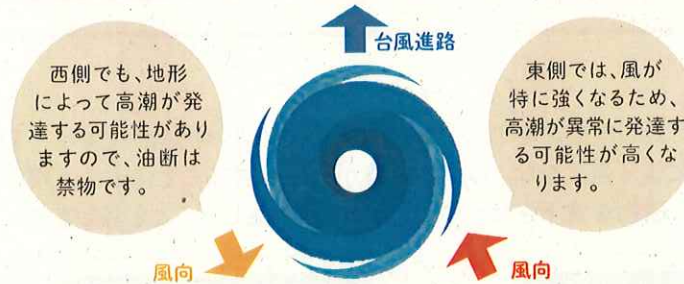
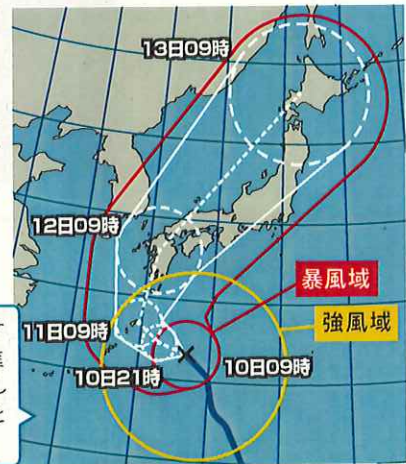
### 大きさの階級分け

階級	風速15m/s以上の半径
大型(大きい)	500km以上800km未満
超大型(非常に大きい)	800km以上

### 強さの階級分け

階級	最大風速
強い	33m/s以上44m/s未満
非常に強い	44m/s以上54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

### ▼台風情報の例



台風が発生しやすい時期は、台風の進路を事前に確認して、適切な行動をとりましょう。

## 避難のポイント

- 台風接近の数日前から気象情報や町からの情報に注意しましょう。



主な情報入手・配信先

- 危険を感じたら早めの行動を行いましょう。

昼間に台風の強風域が近づいている場合や、夜間から明け方にかけて台風の強風域が最接近すると予想される場合は、町から「予防的避難」を呼びかけます。



- 海沿いへ様子を見に行くのはやめましょう。高波にのみ込まれるおそれがあります。



- 気象庁ホームページ・台風情報
- 地上デジタル放送
- 築上町ホームページ・LINE
- 緊急速報メール
- 防災・気象情報のスマートフォンアプリ など

はじめに

避難に対する基本的な考え方

【自助】日頃の備え

【共助】日頃の備え

【公助】日頃の備え

心得 避難生活の

避難所一覽

総合防災  
ハザードマップ

洪水

土砂災害

津波

高潮

地震

南海トラフ



# 地震

関連  
WEBサイト

●気象庁 地震情報 …… <http://www.jma.go.jp/jp/quake/>

## 地震が発生する仕組み

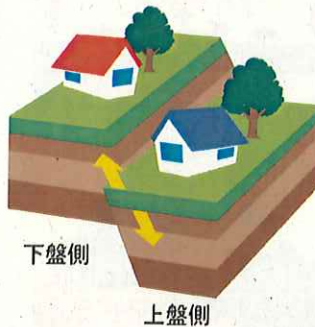
### 活断層地震

地下にある岩盤に、押し合う力や引っ張り合う力が加わることで内部にゆがみのエネルギーがたまり、これが限界に達した時に、ある面(断層面)を境に地盤がずれ動き、地震が起こります。

#### 横ずれ断層



#### 正断層

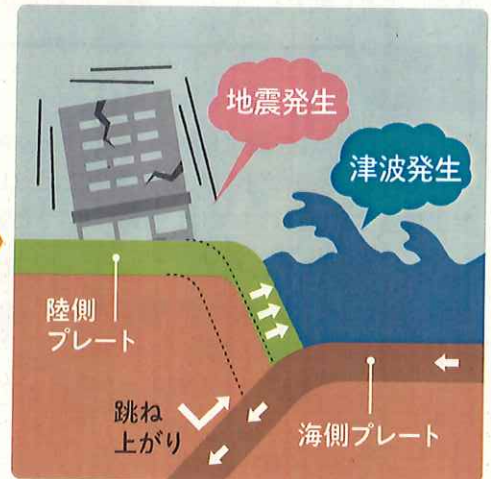
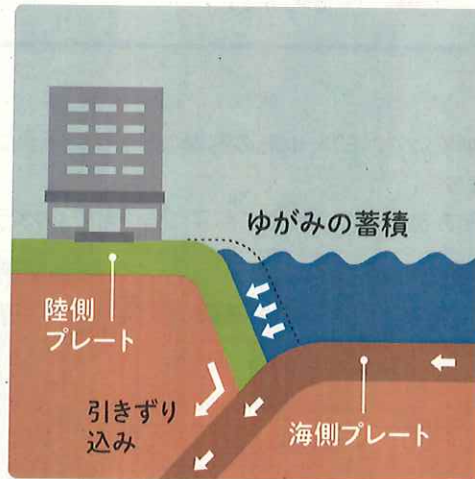


#### 逆断層



### 海溝型地震

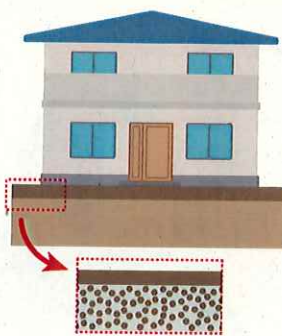
陸側のプレートが海側のプレートに引きずり込まれることで境界にゆがみのプレートが元に戻ろうとして跳ね上がり、地震が発生します。



## 液状化現象とは

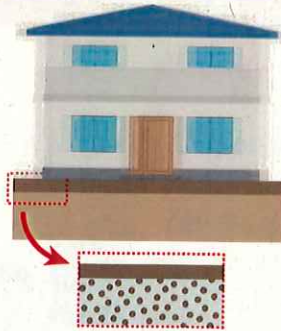
「液状化」とは、緩く堆積し地下水で飽和された砂地盤に対し地震の揺れが加わることにより、砂地盤が液体状に変化する状態を表します。また、「液状化被害」とは、液状化により強度をなくした砂地盤が流動化することにより、『噴砂を生じたり、地中の軽い埋設物を浮き上がらせたり、地上の建物を沈下させたり』などの被害が生じることを表します。

### 通常時



砂つぶ同士がバランスをとってかみ合い、建物の重さを支えています。

### 地震発生時



地震の強いゆれで砂つぶ間のバランスが崩れ、砂つぶと水が混ざって液状化し、ドロドロの状態になります。

### 地震発生後



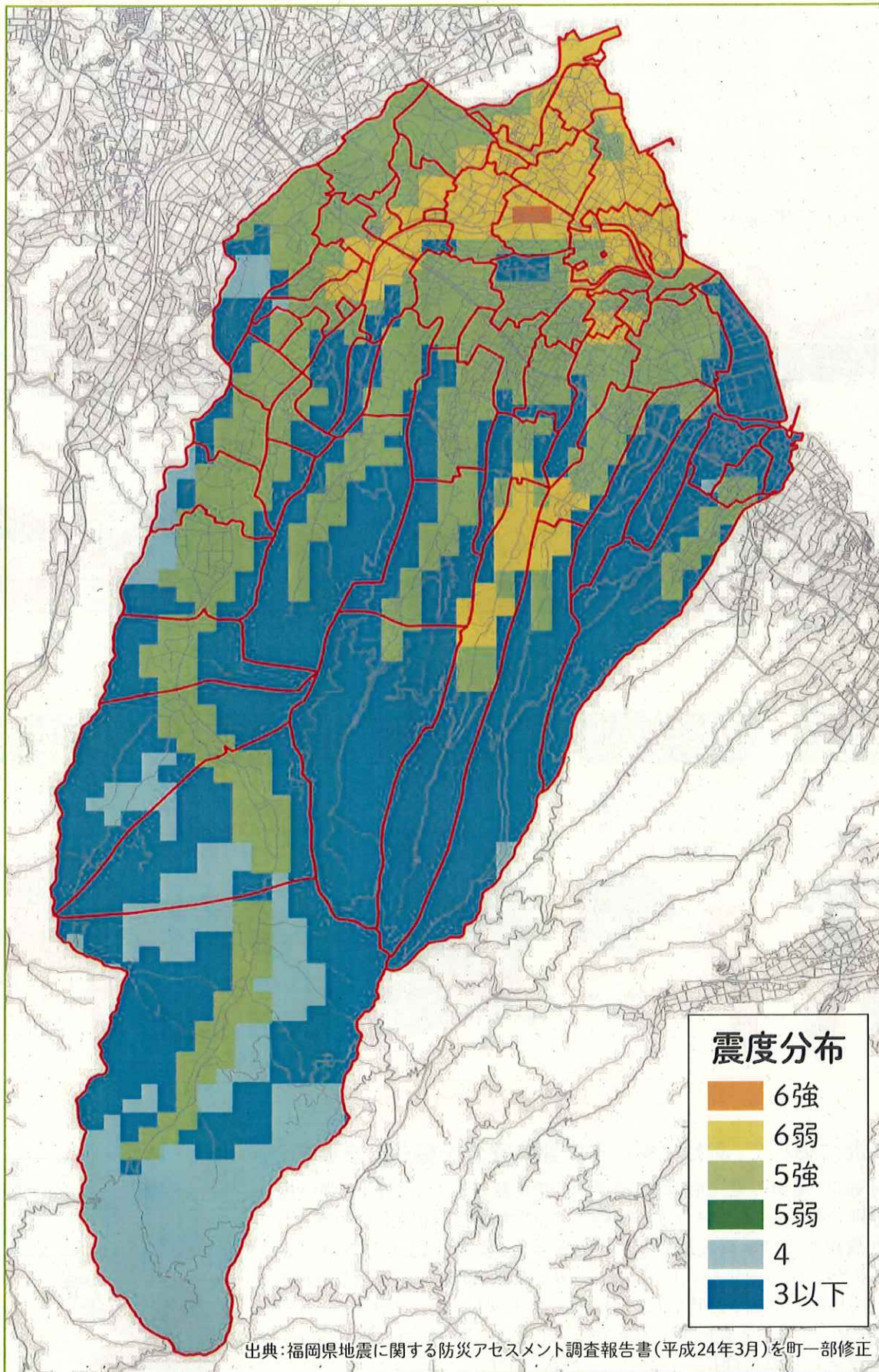
液状化した地盤は建物の重さが加わり、砂つぶと水が噴き出し(噴砂・噴水)地盤が沈下します。



## 地震ハザードマップ(震度分布図)

### 小倉東断層北東下部(活断層地震)

小倉東断層北東下部(活断層地震)の震度分布図は、築上町で特に震度が大きくなる「小倉東断層(北東下部)」を震源とした地震が発生した場合の震度分布を表しています。(地震の規模はマグニチュード6.9を想定)



はじめに

避難に対する  
基本的な考え方

【自助】  
日頃の備え

【共助】  
日頃の備え

【公助】  
日頃の備え

避難生活の  
心得

避難所一覽

総合防災  
ハザードマップ

洪水

土砂災害

津波

高潮

地震

南海トラフ



# 地震発生時の行動

## 地震発生

### 最初の大きな揺れは1分間

- まず身を守る
  - ・机の下に入る
  - ・クッションや雑誌などで頭を保護する
  - ・家具やガラス面から離れる

## 安全の確認

### 揺れが収まったらまず火の始末

- 脱出口を確認する
- 火元を確認する
- 家族の安全を確認する
- 靴を履く

## 避難の準備・開始

### 隣近所の安全確認 火災の発生を防ぐ

- 隣近所に声をかける
- 近所に火が出ていたら初期消火
- 余震に注意
- 非常持出品を用意する

## 情報の入手

### ラジオなどで正しい情報入手

- 正しい情報をつかむ
- 電話はなるべく使わない
- 家屋倒壊などの危険があれば退避

## 避難施設へ移動

### 協力して消火 救出・救護活動

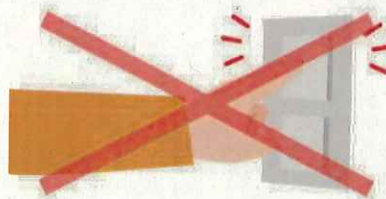
- 助け合いの心が大切
- 水・食糧は蓄えているもの
- 壊れた家には入らない
- 災害情報・被害情報の収集

## 震災時のNG行動

ガスに引火し爆発する危険があるので、火をつけない。



火災や爆発の危険があるので、電気のスイッチに触らない。



ケガをする危険があるので、救出活動はひとりではなく複数で行う。



火災の危険があるので、ブレーカーをあげて通電させない。



ケガをする危険があるので、部屋の中を裸足で歩かない。



閉じ込められる危険があるので、エレベーターは使わない。



## こんな場面で地震があったら

### 人が大勢いる施設では!

指示に従い、落ち着いて行動してください。



### 路上にいた!

窓ガラスや瓦などの落下物からカバンなどで頭を保護し、空き地や公園などに避難します。



**注意** ブロック塀、自動販売機には近づかない。倒れそうな電柱、垂れ下がった電線に注意しましょう。

### 山や崖付近では!

落石や崖崩れに注意しましょう。



### 車を運転していた!

徐々にスピードを落とし左側に止め、エンジンを切る。揺れが収まるまで冷静に。カーラジオで情報収集します。



**注意** 避難するときはキーは付けたまま、ドアロックもしない。貴重品を持ち出し、徒歩で避難します。

### エレベーターの中にいた!

すべての階のボタンを押し、停止した階で降りましょう。



**注意** 閉じ込められても無理に脱出しようとせず、非常ボタンで外部と連絡を取り救出を待ちましょう。

## 緊急地震速報が出されたら

周囲の状況に応じて、あわてずにまず身の安全を確保しましょう。

緊急地震速報は、地震の発生直後に、震源近くで地震波をキャッチし、強い揺れが始まる直前にすばやくお知らせする情報です。最大震度5弱以上が予想され2点以上の地震観測点で地震波が観測される場合に、震度4以上が予想される地域にテレビやラジオ、メールを通じて、お知らせします。緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでの時間は、数秒から数十秒しかありません。その短い間に、自分の身を守ることを最優先に行動しましょう。震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。





# 南海トラフ

## 南海トラフ地震とは

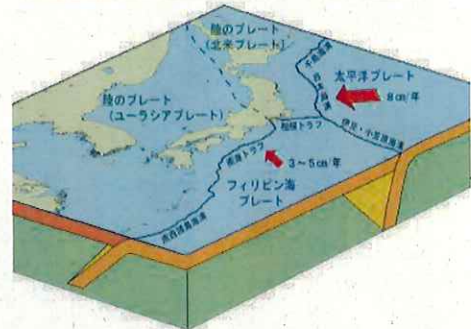
駿河湾から日向灘沖にかけてのフィリピン海プレート及びユーラシアプレートが接する海底の溝状の地形を「南海トラフ」といい、日本列島の位置する陸側のユーラシアプレートの下に海側のフィリピン海プレートがもぐり込んでいるために形成されました。

「南海トラフ地震」とは、南海トラフ沿いで発生する海側のプレートによる引きずり込みに、陸側のプレートが耐えられなくなり跳ね上がることで発生する地震のことです。

「南海トラフ地震」は、概ね100～150年間隔で繰り返し発生してきた津波を伴う大規模地震で、前回の南海トラフ地震（昭和東南海地震（1944年）及び昭和南海地震（1946年））が発生してから70年以上が経過しており、次の南海トラフ地震発生の可能性が高まっています。

※トラフ：海溝よりは浅く、幅の広い海底の溝状の地形

## 日本付近のプレートの模式図

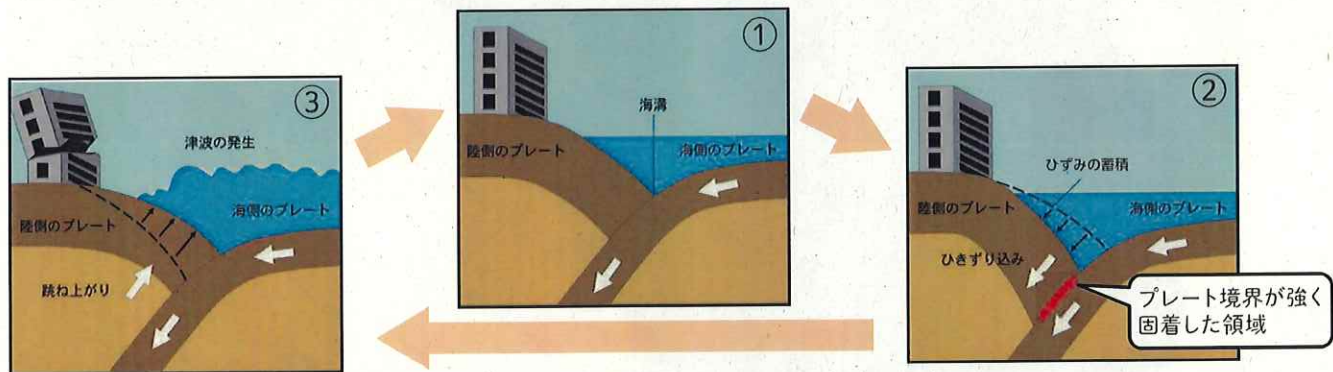


(出典：気象庁：南海トラフ地震とはより)

## 南海トラフ地震の発生のしくみ

南海トラフ沿いのプレート境界では、次の①→②→③の状態が繰り返されているため、南海トラフ地震は繰り返し発生します。

- ①海側のプレートが日本列島が位置する陸側のプレートの下に1年あたり数cmの速度で沈み込んでいます。
- ②海側のプレートが沈み込む際に、プレートの境界が強く固着して、陸側のプレートが地下に引きずり込まれ、ひずみが蓄積されます。
- ③陸側のプレートが引きずり込みに耐えられなくなり、限界に達して跳ね上がることで地震が発生します。

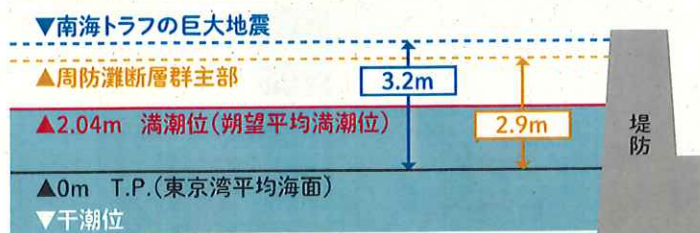


(出典：気象庁：南海トラフ地震の発生メカニズムの概念図より)

## プレート境界の周辺で起こる津波

プレート境界の周辺で起こる津波については、太平洋沖の南海トラフによる巨大地震及び周防灘断層帯が想定されており、南海トラフによる巨大地震(M9.1)発生に伴い、津波高3.2mの津波が到達すると想定されています。

### 最大津波高と潮位の関係



朔望平均満潮位：朔(新月)または望(満月)の日の前2日、後4日以内に観測された、各月の最高満潮位の平均値。  
(上の図は、2011・2012年の潮位観測結果に基づく朔望平均満潮位をベースに設定)

築上町で想定される津波高	
プレート境界の周辺で起こる津波	海底活断層による津波
南海トラフの巨大地震 M9.1	周防灘断層群主部 M7.2
最大津波高 3.2m	最大津波高 2.9m
影響開始時間 179分	影響開始時間 37分

※影響開始時間：初期水位から20cm上昇する時間(最短のものを設定)で実際にこの時間どおりになるとは限りません。

(出典：福岡県津波浸水想定の設定についてより)

はじめに

避難に対する基本的な考え方

【自助】日頃の備え

【共助】日頃の備え

【公助】日頃の備え

心得 避難生活の

避難所 一覧

総合防災ハザードマップ

洪水

土砂災害

津波

高潮

地震

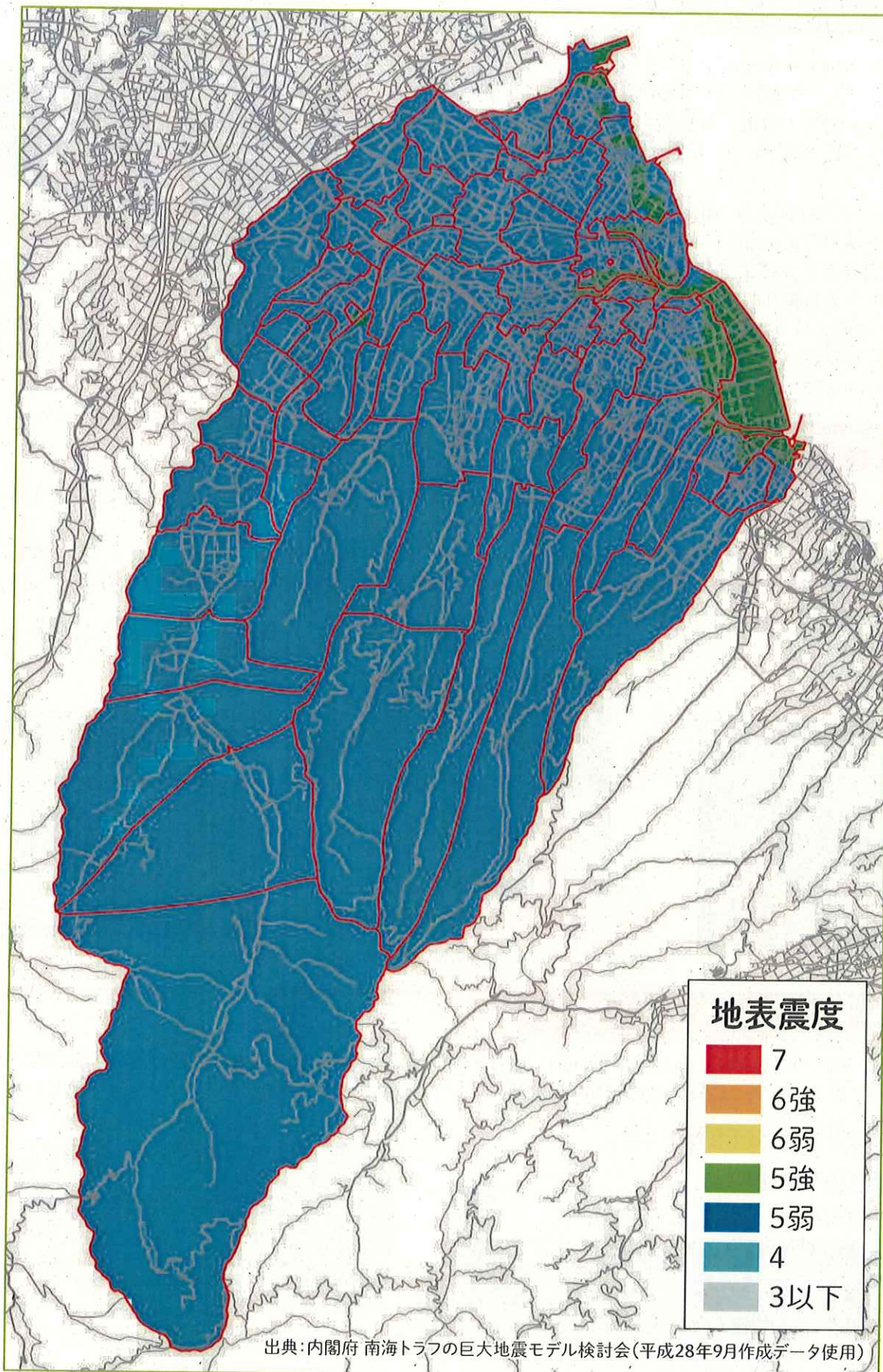
南海トラフ



## 南海トラフ地震（震度分布図）

### 南海トラフの巨大地震（海溝型地震）

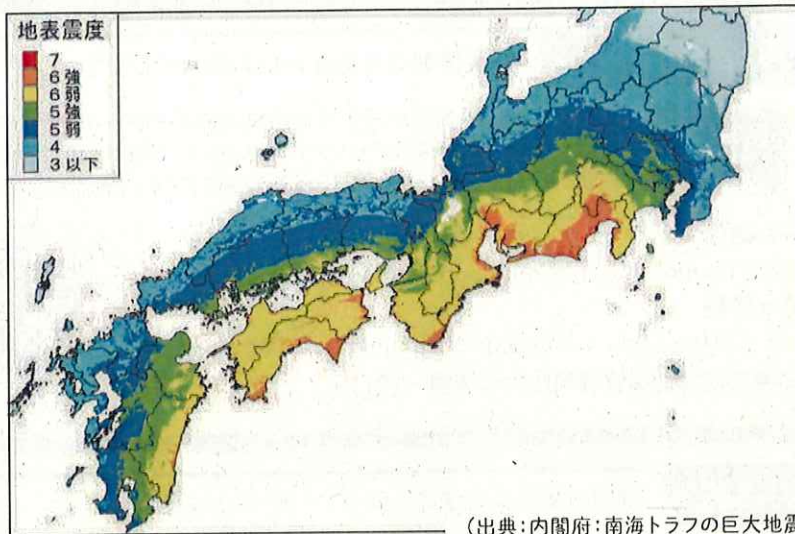
南海トラフの巨大地震（海溝型地震）の震度分布図は、内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会」において、科学的知見に基づき想定された最大クラスの地震が発生した場合の震度分布図を表しています。





## 南海トラフ地震で想定される震度や津波の高さ

政府の中央防災会議が実施した科学的に想定される最大クラスの南海トラフ地震が発生した際の被害想定によると、静岡県から宮崎県にかけての一部では震度7となる可能性があり、それに隣接する周辺の広い地域でも震度6強から6弱の強い揺れになると想定されています。また、関東地方から九州地方にかけての太平洋沿岸の広い地域に10mを超える大津波の襲来が想定されています。



(出典:内閣府:南海トラフの巨大地震モデル検討会(第二次報告))

## 南海トラフ地震に関する情報の種類及び発表条件

南海トラフ地震臨時情報は、南海トラフ全域を対象に地震発生の可能性の高まりについてお知らせするもので、この情報の種類と発表条件は以下のとおりです。想定震源域内で大規模地震や地殻変動など異常な現象が観測された場合に、気象庁より発表されます。

臨時情報が発表される異常な現象として、「半割れケース」「一部割れケース」「ゆっくりすべりケース」の3通りがあります。

南海トラフ東側で大規模地震(M8クラス)が発生

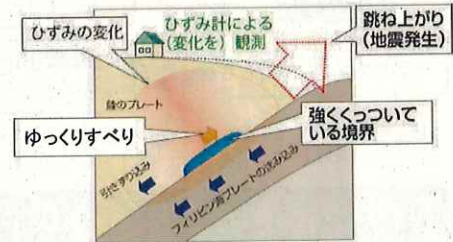


半割れケース

南海トラフで地震(M7クラス)が発生



一部割れケース



ゆっくりすべりケース

(出典:内閣府:南海トラフ沿いの異常な現象への防災対応の在り方についてより)

情報名の後にキーワードを付記して「南海トラフ地震臨時情報(調査中)」等の形で情報発表します。

キーワード	キーワードが付記される条件
調査中	<ul style="list-style-type: none"> <li>南海トラフの想定震源域及びその周辺でM6.8程度以上の地震が発生した場合</li> <li>通常とは異なるゆっくりすべりが発生した可能性がある場合</li> </ul>
巨大地震警戒	南海トラフの想定震源域でM8.0以上の地震が発生した場合(半割れケース)
巨大地震注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>南海トラフの想定震源域でM7.0以上、M8.0未満の地震が発生した場合(一部割れケース)</li> <li>通常とは異なるゆっくりすべりが観測された場合(ゆっくりすべりケース)</li> </ul>
調査終了	巨大地震警戒、巨大地震注意のいずれにもあてはまらない場合

内閣府ホームページ <http://www.bousai.go.jp/jishin/nankai/>  
気象庁ホームページ <https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/nteq/index.html>

(出典:気象庁:南海トラフ地震に関連する情報の種類と発表条件より)

はじめに

避難に対する基本的な考え方

【自助】日頃の備え

【共助】日頃の備え

【公助】日頃の備え

心得 避難生活の

避難所一覧

総合防災ハザードマップ

洪水

土砂災害

津波

高潮

地震

南海トラフ



## 災害時緊急連絡先

- 築上町役場(災害警戒・対策本部) ..... 0930-56-0300
- ⊗ 豊前警察署 ..... 0979-82-0110
- ⊕ 京築広域圏消防本部 豊前消防署 ..... 0979-82-0119
- ⊕ 京築広域圏消防本部 西部分署 ..... 0930-53-1191

**火事・救急** は **119**  
**警 察** は **110**  
**海の事件・事故** は **118**

## 福岡県「防災メール・まもるくん」

防災情報等をあなたにお知らせします。

# 防災メール・まもるくん

福岡県が提供する防災情報等のメール配信システムです。  
 携帯電話やパソコンに、防災に関する情報や地域の安全情報など  
 をお知らせします。登録は無料です。(通信料は利用者負担です。)

### 登録方法

- ① 空メール送信  
 送信先/mamoru@bousaimobile.pref.fukuoka.lg.jp
- ② HPから登録  
 アドレス/https://www.bousai.pref.fukuoka.jp/mamorukun/

QRコードからも登録できます



(①空メール送信)

(②携帯HP)

### お問合せ先

福岡県総務部防災危機管理局防災企画課 ☎092-643-3114

## インターネット防災情報

福岡の災害・防災情報をいつでも調べられます。

- 築上町役場ホームページ ..... <https://www.town.chikujo.fukuoka.jp/>
- 福岡管区気象台 ..... <https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/index.html>
- 福岡県防災ホームページ ..... <https://www.bousai.pref.fukuoka.jp/>
- 国土交通省 九州地方整備局防災情報 ..... [http://www.qsr.mlit.go.jp/bousai_joho/](http://www.qsr.mlit.go.jp/bousai_joho/)

## NTT 災害用伝言ダイヤル(171)

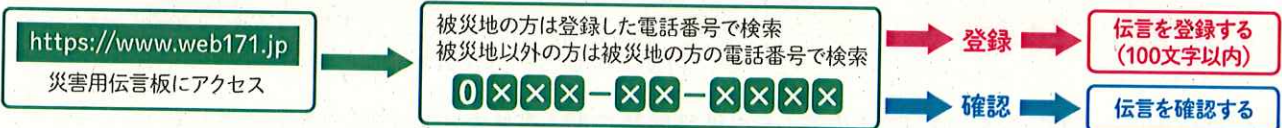
詳しくは、<https://www.ntt-west.co.jp/dengon/>



※伝言蓄積数や保存期間等は、災害の状況により異なります。最新の情報は下記ホームページ等でご確認ください。  
 伝言蓄積数は1~20伝言までです。 <https://www.ntt-west.co.jp/dengon/news/>

## NTT 災害用伝言板(web171)

詳しくは、<https://www.web171.jp>



※伝言登録数や保存期間等は、災害の状況により異なります。最新の情報は下記ホームページ等でご確認ください。  
 伝言登録数: 20件(伝言板あたり) 伝言保存期間: 最大6か月 <https://www.ntt-west.co.jp/dengon/news/>

## LINE 築上町公式アカウント

- **トーク画面**には、災害情報など緊急のお知らせを配信します。
- **タイムライン**には、町政に関するお知らせ等を配信します。

### 友だち追加手順

画面右上にある  
「友だち追加」を選択

QRコードまたは検索  
どちらかを選択

### QRコード

QRコードを  
読み取り  
友だち追加



### ID検索

「@town.chikujo」で  
検索し友だち追加

@town.chikujo 🔍